

【目次】

第1部 文化芸術の振興に関する取組状況と基本的な方針 やまぐち文化芸術振興プランについて	-----	1
第2部 令和4年度における文化芸術振興関連施策（実績）		
1 やまぐちの文化力を活かした交流の拡大	-----	3
2 やまぐちの文化力を創る人づくり	-----	16
3 やまぐちの文化力を育む環境づくり	-----	28
○ 市町における取組	-----	35
第3部 令和5年度における文化芸術振興関連施策（計画）		
1 やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進	-----	51
2 やまぐちの文化芸術を担う人材の育成と活躍支援	-----	57
3 県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備	-----	63
資料編		
山口県文化芸術振興条例	-----	72
文化芸術のあゆみ	-----	75

第 1 部 文化芸術の振興に関する取組状況 と基本的な方針

やまぐち文化芸術振興プランについて

1 策定の趣旨

山口県文化芸術振興条例に基づき、文化芸術の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本方針として策定。

平成 25 年 3 月	第 1 次プラン策定 計画期間：平成 25(2013) 年度～平成 28(2016) 年度 [4 年間]
平成 27 年 7 月	第 1 次プラン一部改定（計画期間の延長等） 計画期間：平成 25(2013) 年度～平成 29(2017) 年度 [5 年間]
平成 30 年 11 月	第 2 次プラン策定 計画期間：平成 30(2018) 年度～令和 4(2022) 年度 [5 年間]
令和 5 年 3 月	第 3 次プラン策定 計画期間：令和 4(2022) 年度～令和 8(2026) 年度 [5 年間]

2 プランの位置づけ

- (1) 山口県文化芸術振興条例第 6 条第 1 項に定める「文化芸術の振興に関する基本的な方針」
- (2) 文化芸術基本法第 7 条の 2 に定める「地方文化芸術推進基本計画」

3 第 3 次プランの概要

(1) 目指す姿

- ・本県の多彩で魅力ある文化資源が観光振興に活用され、人々の交流が拡大し、地域が活性化している。
- ・若手芸術家や伝統文化伝承者等、次代の文化芸術を担う人材育成の機会や活躍の場が充実している。
- ・県立文化施設や山口きらら博記念公園等において文化芸術活動の発表の場や鑑賞機会の充実が図られ、県民誰もが文化芸術に親しめる環境が整備されている。

(2) 基本理念

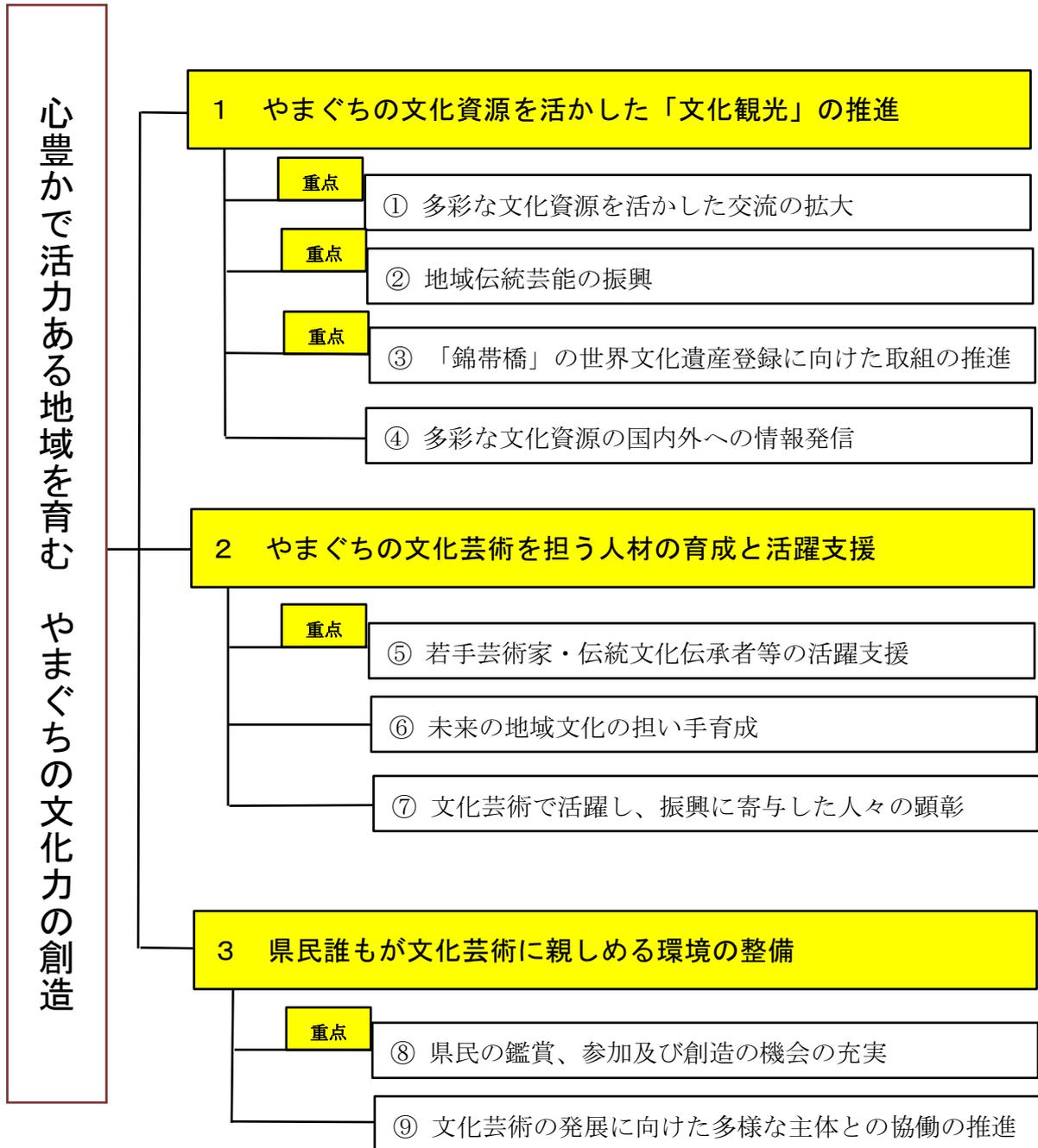
心豊かで活力ある地域を育む やまぐちの文化力の創造

(3) 成果指標

柱	成果指標名	現状値	目標値
交流 拡大	県立美術館の入館者数 ※	17 万人 [2017～2021 年度平均]	20 万人以上 [2022～2026 年度平均]
人材 育成	文化人材バンク登録者の発表機 会の創出件数	6 件 [2021 年度]	30 件 [2026 年度]
環境 整備	県内市町の文化財保存活用地域 計画の策定件数	1 件 [2021 年度]	5 件 [2026 年度]

※ 県立美術館（2施設）の過去5年間の年間入館者数の平均

(4) 施策の体系



(5) 計画の推進体制

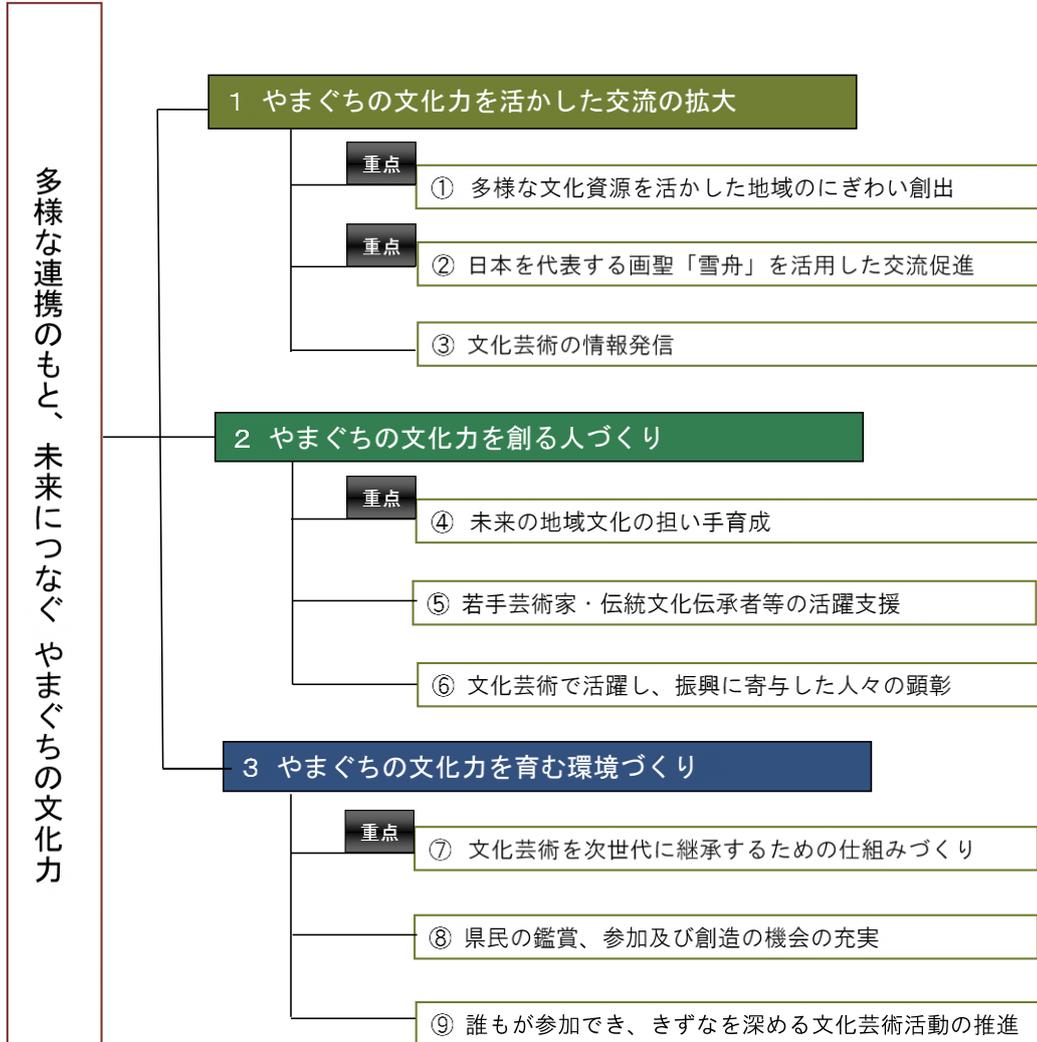
◇県としての推進体制等

毎年度、計画に掲げる施策の取組状況や進捗状況を把握し、進行管理と評価を行い、取組の成果について、条例第21条に定める県議会への年次報告を行い、白書として公表するとともに、山口県文化芸術審議会で審議する。

◇多様な主体との連携による推進

県民、文化芸術団体、文化施設、学校、事業者、市町、国その他の機関などと連携・協力しながら積極的に文化芸術に関する施策を推進するための組織づくりやネットワークづくりに取り組む。

第2部 令和4年度における文化芸術振興 関連施策（実績）



令和4年度における文化芸術振興関連施策（実績）

山口県文化芸術振興条例に基づき、「やまぐち文化芸術振興プラン」に掲げる文化芸術の振興のための取組を推進し、多様な主体と連携しながら、本県の「文化力」の向上に努めた。

◆文化財保護事務の移管

文化財を観光資源として積極的に活用し、観光振興につなげることを目的として、教育庁（社会教育・文化財課）が所管していた文化財保存・活用事務を知事部局（文化振興課）に移管した。

1 やまぐちの文化力を活かした交流の拡大

①【重点】多様な文化資源を活かした地域のにぎわい創出

地域の様々な文化資源を活用し、多くの人々を惹き付け、交流を促進し、地域のにぎわいを創出するほか、文化資源を活かした MICE(マイス)誘致を促進するとともに、国内外の方に本県文化の魅力を発信し、文化芸術を通じた相互理解につなげる。

■第30回地域伝統芸能全国大会の開催

【決算額：28,712千円】

概要	「地域伝統芸能全国大会」を山口県で開催し、県内各地で受け継がれてきた伝統芸能を始めとし、国内外から招かれた伝統芸能の多彩な魅力を多く発信することで、次世代への継承に繋げる。
内容	<p>(1) 大会名 第30回地域伝統芸能全国大会 「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会やまぐち」</p> <p>(2) 開催期間 2022年(令和4年)10月8日、9日</p> <p>(3) 主催 第30回地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会やまぐち」実行委員会、山口県、山口市、一般財団法人地域伝統芸能活用センター</p> <p>(4) 会場及び主な内容 【メイン会場（KDDI 維新ホール）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催記念式典 ○表彰式（高円宮殿下記念地域伝統芸能賞、地域伝統芸能大賞、地域伝統芸能奨励賞、第30回地域伝統芸能全国大会記念特別賞） ○伝統芸能公演 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・観光情報コーナー ・メダル制作者の作品展示（松尾藻風氏・松尾優子氏） ・大会題字制作者の作品等展示（山本一遊氏）



■AI 活用地域伝統芸能観光体験コンテンツ化事業

【決算額：23,155千円】

概要	<p>AI 技術を活用した「わかりやすく親しみやすい」地域伝統芸能体験コンテンツを制作・活用し、担い手不足等の地域伝統芸能の課題に取り組むとともに、周遊案内アプリと連携することで県内観光を促進。</p>
内容	<p>(1) ゲーム性のある地域伝統芸能体験コンテンツ制作</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ AI 技術により、「鷺流狂言」のお手本と体験者の双方の「所作」を解析し類似度を採点する、ゲーム性のある体験コンテンツを制作 ○ 「第30回地域伝統芸能全国大会」で公表し、その後、県内3箇所に体験機器を設置 <p>《設置場所》 山口ふるさと伝承総合センター、シンフォニア岩国、ルネッサながと</p> <p>(2) 周遊案内アプリとの連携</p> <p>広告効果の高い周遊案内アプリに、制作コンテンツ設置施設と地域文化財を組み合わせた観光ルートを掲載し、観光客の県内周遊を促進</p>



■やまぐち文化プログラム推進事業

【決算額：9,442千円】

県・市・県文化連盟等が連携した実行委員会により、美術館を核とした地域連携による取組や地域文化を支える人材の育成支援・活躍機会創出等、本県の多彩な文化資源を活かしたプログラムを展開し、文化振興と観光交流人口の拡大につなげる。

(1) 美術館魅力発信プロジェクト

① デジタル技術を活用した文化資源の魅力向上・発信

概要	<p>県立の美術館の主な所蔵作品を多言語解説によりオンラインで国内外へ紹介し、誘客を図るとともに、来館者には展示作品以外についても大型モニターで鑑賞できる環境を整備</p>
内容	<p>(1) 県立美術館2施設の所蔵品のデジタルアーカイブ化を実施 (R3～)</p> <p>(2) やまぐちバーチャルアートミュージアムの運用 (R3～)</p> <p>デジタル化した所蔵作品を「雪舟と雲谷派」や「浮世絵」など5つのテーマごとに展覧会形式で公開するオンライン美術館の公開 (解説は英語、中国語、韓国語に対応)</p> <p>(3) やまぐちデジタルギャラリーの運用 (R3～)</p> <p>県立美術館2施設の所蔵作品を高精細デジタル画像で鑑賞できる大型モニターを両館に設置 (解説は英語、中国語、韓国語に対応)</p>

②美術館を核とした地域連携イベント

ア) 県立美術館

概要	美術館を核に周辺施設や民間等、地域と連携したアートイベントを開催
内容	<p>HEART 山口県美術展覧会に併せ、本県ゆかりのクリエイターを活用した企画等を実施 <実施体制> ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会 【事業内容】 【参加者数：3,712人】</p> <p>1 志村信裕のワークショップ ・「色と光ー4つの色で表現される世界」(11月26日) 小学校高学年を対象に、色を題材にしたワークショップを山口市中心商店街の店舗で地域と連携して開催 ・「アートと動物」(11月27日) 高校生以上の大人を対象に、志村氏の映像作品「見島牛」をテーマにしたレクチャー形式のワークショップを開催</p> <p>2 美術館情報発信コーナーの設置(11月15日～12月9日) 山口市中心商店街の店舗の一角で、「5GVで探る山水長巻」(P10)や「やまぐちバーチャルアートミュージアム」(P5)の体験コーナーを設置するとともに、美術館展覧会などの情報発信を行い、地域交流を図った。</p>
内容	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>HEART協力企画 ◆令和元年度から令和3年度までに「障害者文化芸術作品等調査・発掘事業」で発掘した本県作家13名の作品110点を山口県立美術館で展示 ◆日 時：令和4年11月15日～令和4年12月11日 ◆会 場：山口県立美術館ロビー ◆来場者数：2,957人</p> <p>障害者支援課×HEART共同企画 アール・ブリュット with HEART vol. 2 (11月15日～12月11日) 上記事業により見出された作家の作品を「ものづくりでつながるアートな山口」を目指すHEARTならではの演出で紹介。作品画像をプリントしたミニトートバッグを制作し展示・販売</p>

イ) 県立萩美術館・浦上記念館

概要	美術館を中心にアートを活用した地域連携イベントを開催
内容	<p>アート・フェスティバル2022（8月6日～7日） 美術館を核として、アートを活用した地域づくりや交流促進を目的とした地域密着型企画 <実施体制>萩美まちなか交流実行委員会 【事業内容】 【参加者数：1,187人】</p> <p>1 特別対談「非対称へのまなざし」 中野信子氏（脳科学者）×唐澤昌宏氏（国立工芸館館長） 「未来へつなぐ陶芸 伝統工芸のチカラ展」の関連イベントとして、萩美術館・浦上記念館で対談を実施するとともに、リアルタイムでシンフォニア岩国会場にオンライン配信</p> <p>2 ワークショップ等 「体感アートコーナー みんなで『北斎』をつくろう」、「親子で学ぶ色のチカラ」、「イラストレーターってどんな仕事」、「自分だけのカラーペンをつくろう」、「浮世絵スタンプラリー」ほか</p>
容	<p>現在形の陶芸 萩大賞展VI（1月2日～2月26日） 【参加者数：1,286人】</p> <p>本県の重要な文化資源である「陶芸」をテーマに、地域で活躍する若手陶芸家や次代の指導者の育成等を目的とした全国公募展を開催 <実施体制>現在形の陶芸萩大賞展VI実行委員会 【応募・入賞状況】 応募者数：104人（うち入賞21人） 応募作品数：104点（うち入賞21点）</p>



(2) 総合芸術文化祭（分野別フェスティバル）

概要	音楽、文芸、生活文化等、多彩な分野にわたる文化団体による文化芸術活動の発表機会（コンクール、フェスティバル、展示会等）を設けるとともに、県民の文化芸術活動への参加を促進
内容	<p>【実施体制】 やまぐち文化プログラム実行委員会 開催時期：6月～3月（県内各地） 参加者数：17,698人</p>

【分野別フェスティバル】

	行事名(主催者)	開催日	開催地等	参加者数
1	第29回民謡コンクール大会 (山口県民謡連盟)	6月26日	佐波公民館 (防府市)	30人
2	第61回全日本吹奏楽コンクール山口県大会 (山口県吹奏楽連盟)	7月29日～31日 8月5日～7日	山口市市民会館(山口市) 周南市文化会館(周南市)	8,735人
3	山口県洋舞フェスティバル(モダンダンス部門) (山口県洋舞連盟)	8月7日	不二輸送機ホール (山陽小野田市)	575人
4	第77回合唱コンクール山口県大会 (山口県合唱連盟)	8月7日	シンフォニア岩国 (岩国市)	881人
5	第40回山口県書道連盟展 (山口県書道連盟)	9月9日～11日	防府市地域交流センター アスピラート(防府市)	165人
6	第35回全日本マーチングコンテスト山口県大会 (山口県マーチングバンド連盟)	9月19日	周南市鹿野総合体育館 (周南市)	76人
7	第70回山口県川柳大会 (山口県川柳協会)	誌上大会	—	468人
8	山口県ダンスフェスティバル (山口県ホールルームダンス連盟)	4月3日 10月2日	菊川アブリール(下関市) サンウイング熊毛(周南市)	150人
9	文化の輪をつなげる (山口県いけばな作家協会)	10月2日	秋吉台国際芸術村 (美祢市)	158人
10	第52回山口県邦楽大会 (山口県邦楽連盟)	10月23日	周南市文化会館 (周南市)	300人
11	第53回山口県母のコーラスフェスティバル (山口県母の合唱連盟)	10月23日	萩市民館 (萩市)	188人
12	第59回山口県俳句大会 (山口県俳句作家協会)	11月6日	下松市市民交流拠点施設 「ほしらんどくだまつ」(下松市)	753人
13	第61回山口県演劇祭 (山口県演劇協会)	11月12日～13日	宇部市文化会館 (宇部市)	165人
14	第14回山口県日本舞踊祭 (公社)日本舞踊協会山口県支部)	11月13日	周南市文化会館 (周南市)	901人
15	第58回山口県歌人協会短歌大会 (山口県歌人協会)	11月27日	周南市立徳山駅前図書館 (周南市)	260人
16	第49回山口県芸術演奏会 (山口県音楽協会)	12月11日	下関市生涯学習プラザ DREAM SHIP(下関市)	136人
17	第67回山口県交響楽団演奏会 (山口県交響楽団)	12月11日	三友サルビアホール (防府市)	1,147人
18	第46回全日本アンサンブルコンテスト山口県大会 (山口県管楽アンサンブル連盟)	12月25日～27日	不二輸送機ホール (山陽小野田市)	2,360人
19	第17回山口県ハーモニカ演奏交流会 (山口県ハーモニカクラブ)	3月19日	不二輸送機ホール (山陽小野田市)	250人
			合計	17,698人

■その他の主要事業（「①【重点】多様な文化資源を活かした地域のにぎわい創出」関係）
（単位：千円）

区 分	決算額	事業の概要
アーティスト・イン・レジデンス事業【秋吉台国際芸術村管理運営事業の一部】 （文化振興課）	(事業の一部)	国内外の若手アーティストを秋吉台国際芸術村に受け入れ、創作活動の支援及び地域交流活動を実施（滞在者数10人）
東部地域文化振興（国際交流）事業 （文化振興課）	554	県東部地域において、日米交流の促進と地域文化の振興を図るため、日米交流の深化に資する文化芸術活動に対し助成を実施（実績件数：2件）
文化財の調査指導費【文化財調査指導費の一部】 （文化振興課）	(事業の一部)	文化財指定に係る調査、保存及び活用に係る指導 ・木造聖僧坐像（伝恵慈和尚）を県指定有形文化財（彫刻）に指定
世界遺産の保全活用、情報発信等【文化財調査指導費及び地域とともに歩む文化財資源総合保存活用推進事業の一部】 （文化振興課）	(事業の一部)	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全・活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界遺産登録に向けた取組を実施 ・世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づく技術支援 ・「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信（国際オンラインミーティングの開催等）
YAMAGUCHI MAGIC! プロモーション推進事業 （観光プロモーション推進室）	36,799	県観光キャッチフレーズ「YAMAGUCHI MAGIC!」のもと、やまぐちDMOを中心として、観光5大要素（絶景、温泉、歴史、体験、グルメ）を最大限活かした事業を展開するとともに交通関連事業者等の民間事業者と連携した取組を実施
フィルム・コミッションによる情報発信【観光プロモーション力強化事業の一部】 （観光プロモーション推進室）	1,207	◆県内撮影映画のロケ地マップを作成し、活用した誘客PR ◆Webサイトを活用した情報発信 ◆全国、県内市町のフィルム・コミッションとの連携及び情報交換
外国文化講座等の開催【山口県国際交流協会育成事業の一部】 （国際課）	(事業の一部)	県内の外国人住民等を講師として外国の文化について紹介し交流する講座をオンラインで開催 ・外国文化講座 等
きらめき活動助成事業 （（公財）山口きらめき財団）	—	県民の自主的・主体的な県民活動を支援
古文書講座・アーカイブズウィーク開催・歴史情報発信【地域とともに歩む文化財資源総合保存活用推進事業の一部】 （学校運営・施設整備室）	137	◆古文書講座（4講座・オンライン） ◆アーカイブズウィークの開催 ◆文書館Webサイト、SNSを活用した歴史情報発信 ◆オンライン歴史講座の開催（3回） ◆文書館研究紀要、文書館ニュースの刊行（年1回）

② 【重点】日本を代表する画聖「雪舟」を活用した交流促進

文化的・歴史的にも貴重な財産である山口ゆかりの画聖「雪舟」のブランド力を活かした取組等を通じ、国内外へ本県の文化芸術の情報発信を強化し、交流人口を拡大する。

■ 「雪舟と狩野派」展の開催（県立美術館）

概要	国宝・四季山水図（山水長巻）＜毛利博物館所蔵＞をはじめとする雪舟作品などを展示した展覧会を県立美術館において開催した。
内容	○名称 唐絵の系譜「将軍家の襖絵／雪舟と狩野派」 ○会期 9月16日～10月16日 ○関連イベント 入門講座「周文・雪舟・探幽 唐絵の系譜」

■ 最先端技術による新たな芸術文化魅力創出事業

【決算額：5,000千円】

概要	5G（第5世代移動通信システム）等の最先端技術を活用し、子どもや美術に興味関心が薄い層に訴求する山口の文化資源の新たな魅力を創出する。また、県立美術館を拠点として、広く県内に展開・波及することにより、美術館への誘客促進、県内周遊の拡大につなげる。
内容	<p>(1) 「5GVRで探る山水長巻」の公開</p> <p>○令和2年度に制作・公開した「5GVRで探る山水長巻」を県立美術館や県内文化施設等で公開（多言語対応：英語、中国語）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪舟の代表作 国宝「四季山水図（山水長巻）」の世界に入り込んだような体験ができるVR（仮想現実） ・「四季山水図」の見どころなどをCGにより解説する「解説パート」と水墨画の世界に入り込む体験ができる「体験パート」からなり、誰でも楽しめる内容 <p>＜県立美術館での公開＞ 特別展及びコレクション展の開催に合わせて公開</p> <p>＜サテライト展示＞ 県内の文化施設等でサテライト展示を実施</p> <p>(2) AR（拡張現実）動画解説の公開</p> <p>○県立美術館からの「帰路の寄り道」を提案し、県内の周遊促進につなげていくため、令和2年度に制作した水墨画関連の文化観光スポットのAR動画解説を常栄寺と龍蔵寺で公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ARは、何十年に一度しか公開されない秘仏など、デジタル技術ならではの内容（多言語対応：英語、中国語）

③ 文化芸術の情報発信

本県の文化芸術を国内外へ積極的に発信する取組を強化し、県内の文化芸術の魅力向上と、文化芸術を通じた交流人口の拡大を促進する。

■やまぐち文化プログラム推進事業（Cul-ちゃ やまぐち） 【決算額：2,053千円】

概要	文化プログラムのコンセプトに沿った文化施設での公演や文化イベント等を「協賛事業」として認証し、ロゴマークを付与するとともに、これを付与したイベントの情報をウェブページや情報誌を通じて一元的に発信
内容	<p>協賛事業 189件（P8分野別フェスティバルを除いた事業数）</p> <p>情報発信</p> <p>○紙媒体：文化イベント情報誌「Cul-ちゃ やまぐち」（平成29年9月～）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立文化施設、県内観光案内所、道の駅、商業施設、金融機関、学校、県外を含む旅行会社や県内各地の宿泊施設への配布 年2回発行 9月（第11号）、3月（第12号）（各2万部） <p>○Web版：情報サイト「Cul-ちゃ やまぐち」（平成29年10月～）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Webページの運営（令和4年度アクセス数合計：51,674件） ・自動翻訳機能を用いたホームページの多言語化（令和4年3月公開） 多言語対応（英語・簡体語・繁体語・韓国語・スペイン語・フランス語） ・文化動画配信（Cul-Tube YAMAGUCHI） やまぐち文化動画配信事業「Cul-Tube YAMAGUCHI」の文化パフォーマンス動画や美術館所蔵作品の解説動画等を紹介
容	<p>動画本数 26本（令和2年5月下旬から動画配信を順次開始）</p> <p>文化団体等 12本（作成動画6本、応募動画6本）</p> <p>美術館動画 14本（作成動画7本、萩美祭等のイベント動画7本）</p> <p>視聴回数 34,566回（令和2年5月～令和5年3月末までの全動画視聴回数の合計）</p>
	  

■やまぐち文学回廊情報発信事業

【決算額：372千円】

概要	<p>山口県の優れた文学資源を広く県内外にPRするため、「やまぐちの文学」や山口県ゆかりの文学者に関する情報を発信する。</p>								
内容	<p>① 「ふるさと文学ギャラリー」常設展・企画展（県立山口図書館との連携開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○常設展 「やまぐちの文学者たち」40人の作品等のパネル展示 ○企画展 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企画展テーマ</th> <th style="text-align: center;">開催期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河上徹太郎と中原中也 ～河上徹太郎生誕120年を記念して～</td> <td>令和4年4月28日～ 8月30日</td> </tr> <tr> <td>生誕140年、種田山頭火と〈やまぐち〉</td> <td>令和4年9月1日～ 令和5年1月20日</td> </tr> <tr> <td>没後10年、和田健の軌跡</td> <td>令和5年1月22日～ 4月27日</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県政資料館におけるパネル展示 <ul style="list-style-type: none"> ・詩碑・歌碑・句碑・文学碑の写真・由来などを紹介 ○情報誌、Webページ等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・情報誌「Culーちゃ やまぐち」において、「やまぐち文学巡り」と題し、「やまぐちの文学者たち」を紹介。第11号（令和4年9月ー令和5年3月）では、宇野千代の紹介と各文学館等のイベント情報を紹介 ・Webページ「Culーちゃ やまぐち」において、各文学館等のイベント情報をPR <p>③ 調査・研究事業</p> <p>「やまぐちの文学者たち」に係る貴重な資料を次代につなげるため、主に閲覧困難な雑誌の調査・研究を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事前調査、資料の状況調査 <ul style="list-style-type: none"> ・県立大学郷土文学資料センター・県立山口図書館・中原中也記念館・山頭火ふるさと館・事務局で構成するワーキンググループによる対象の決定 ・令和4年度の調査対象は、県立山口図書館等所蔵の文芸雑誌『文芸風土』 ○現地調査 <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象となった文献の書誌情報等を現地調査 ○整理・公表 <ul style="list-style-type: none"> ・対象資料の現地調査結果を分析し、目録データを作成 ○報告会 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年9月25日に下関市立近代先人顕彰館（下関市）にて実施 ・対面とオンラインでの実施 	企画展テーマ	開催期間	河上徹太郎と中原中也 ～河上徹太郎生誕120年を記念して～	令和4年4月28日～ 8月30日	生誕140年、種田山頭火と〈やまぐち〉	令和4年9月1日～ 令和5年1月20日	没後10年、和田健の軌跡	令和5年1月22日～ 4月27日
企画展テーマ	開催期間								
河上徹太郎と中原中也 ～河上徹太郎生誕120年を記念して～	令和4年4月28日～ 8月30日								
生誕140年、種田山頭火と〈やまぐち〉	令和4年9月1日～ 令和5年1月20日								
没後10年、和田健の軌跡	令和5年1月22日～ 4月27日								

	<p>④会員のPR機会の創出</p> <p>【実施体制】やまぐち文学回廊構想推進協議会（平成9年6月設立） 会長：中原 豊（中原中也記念館館長） 構成：本県ゆかりの文学者の顕彰団体・文学館11団体、関係8市、県関係6機関・団体</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■国民文化祭への派遣 【決算額：114千円】

概要	全国的な規模で文化活動を発表する場の提供等により、文化活動への参加意欲を喚起し、新しい芸能、文化の創造を促す。
内容	<p>○出演団体等に対する出演経費の補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費及び楽器等の運搬費について1/2以内を予算の範囲内で補助 <p>【開催地】沖縄県（10月22日～11月27日）</p>

■中四国文化の集いへの派遣 【決算額：—千円】

概要	中四国9県の文化交流を実施することにより、文化活動の発表機会の拡充と文化意識の一層の高揚を図る。また、地域の歴史と風土から生まれた伝統文化を受け継ぐとともに、地域文化の活性化と文化団体相互の交流促進を図る。
内容	<p>○出演団体に対する出演経費の補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費及び楽器等の運搬費について1/2以内を予算の範囲内で補助 <p>【開催地】高知県（10月10日）</p> <p>※出場辞退⇒「第30回地域伝統芸能全国大会」の直後の日程となっており、出場可能団体が見つからなかったため。</p>

■その他の情報発信

<p>○県文化振興課ホームページ「やまぐちの若き芸術家たち」</p> <p>国内外で活躍する山口県ゆかりの若手芸術家の情報を収集し、活動を紹介</p> <p>○SNSによる情報発信</p> <p>情報の拡散性が高いSNSを活用し、幅広い世代に向けて、本県の旬な文化情報を発信</p>

■その他の主要事業（「③文化芸術の情報発信」関係）

（単位：千円）

区 分	決算額	事業の概要
<p>県立文化施設における取組 【各県立文化施設の管理運営事業の一部】 （文化振興課） （学校運営・施設整備室）</p>	（事業の一部）	<p>情報誌の発行等</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆県立美術館：「天花」年2回発行 ◆県立萩美術館・浦上記念館：「萩」年4回発行 ◆県立山口博物館： <ul style="list-style-type: none"> ・「山口県立山口博物館だより」年10回発行 ・「バーチャル山口博物館」の充実 ◆シンフォニア岩国：「ひびき」年6回発行 ◆秋吉台国際芸術村：「秋吉台国際芸術村通信 -AIAV News-」年4回発行

		◆ルネッサながと：「文化情報誌」年3回発行 ホームページ、SNSを活用した情報発信
世界遺産「明治日本の産業革命遺産」インタープリテーションの推進【文化財調査指導費及び地域とともに歩む文化財資源総合保存活用推進事業の一部】 (文化振興課)	(事業の一部)	23の構成資産で効果的で一貫したインタープリテーション（理解増進・情報発信）の取組を実施 ◆国内外に向けた広報活動（フォトコンテスト開催、ミステリー小説の制作・公開、リーフレット制作） ◆ガイド研修会（5月18日、12月20日） ◆パネル展（6月6日～6月17日：県庁1階エントランスホール）等
世界遺産の保全活用、情報発信等【文化財調査指導費及び地域とともに歩む文化財資源総合保存活用推進事業の一部】〔再掲〕 (文化振興課)	(事業の一部)	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全・活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界遺産登録に向けた取組を実施 ・世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づく技術支援 ・「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信（国際オンラインミーティングの開催等）
伝統工芸品情報発信等支援事業 (観光プロモーション推進室)	1,647	◆伝統的工芸品月間国民会議全国大会への出展 毎年11月を「伝統的工芸品月間」と定め、伝統的工芸品月間国民会議、同地区大会、図画・作文コンクール等、全国規模の記念式典、各種催事等に参加 ・会場：秋田アトリオン（秋田県） ・開催日：令和4年11月18日～11月20日 ◆全国伝統的工芸品展 大都市圏における伝統的工芸品の普及並びに需要開拓を目的として、東京で開催される伝統的工芸品展において展示・即売及び制作実演を実施 ・会場：松屋銀座 ・開催日：令和5年2月23日～2月28日
山口県戦略的情報発信推進業務【戦略的情報発信推進事業の一部】 (広報広聴課)	23,085	県の情報発信にマーケティングの視点を取り入れ、県の魅力を戦略的に情報発信 ◆外部専門人材による広報コンサルティング ◆広報コンサルティングに基づく情報発信

《取組の評価》（「1 やまぐちの文化力を活かした交流の拡大」関係）

- ・令和4年度の組織改編により、文化財を観光資源として積極的に活用し、観光振興につなげる取組を推進するため、教育庁（社会教育・文化財課）が所管している文化財保護事務を知事部局（文化振興課）へ移管した。
- ・このたびの移管を契機とし、県内外の伝統芸能団体が一堂に会する全国規模の催し「地域伝統芸能全国大会」を本県で初開催し、伝統芸能による地域の活性化に向けた機運醸成を図るとともに、担い手不足等の課題解決に向け、AI技術を活用したゲーム性のある地域伝統芸能体験コンテンツを制作し、伝統芸能に親しむ機会の創出に取り組んだ。
- ・美術館所蔵品のデジタルアーカイブ化を引き続き実施し、「やまぐちデジタルギャラリー」の充実を図ることで、デジタル技術を活用した美術館の魅力発信を行うとともに、美術館を核に周辺施設や商店街など地域と連携したアートイベントを実施し、美術館への誘客拡大や地域のにぎわい創出に取り組んだ。
- ・総合芸術文化祭（分野別フェスティバル）の実施団体が増加するなど、コロナ禍で大きく落ち込み、低下していた県民の文化芸術活動も、回復傾向が見られた。また、「東部地域文化振興事業」の実施により、国際交流の深化と合わせて、地域の特色を生かした文化芸術の振興を図った。
- ・文化イベント情報誌「Cul-ちゃ やまぐち」の配布及び同誌Web版による多言語化、「やまぐちバーチャルアートミュージアム」やSNS等の活用により、本県が誇る多彩な文化資源の魅力を国内外に情報発信するとともに、文化芸術活動への県民参加を促進した。
- ・今後とも、美術館等を核とした文化施策や、文化芸術とスポーツ・観光の連携、文化財の積極的な保存・活用など、多彩な文化資源を活かした取組の推進により、交流拡大を図る必要がある。

2 やまぐちの文化力を創る人づくり

④ 【重点】未来の地域文化の担い手育成

次代の地域文化を担う子どもたちが、日ごろから文化芸術にふれあい、体験し、発表する機会を提供し、学校教育や文化施設等における文化芸術活動の充実を図る。

■ 県立文化施設における子どもを対象としたプログラムの実施

（※ 各県立文化施設の管理運営事業の一部として実施）

○ 県立美術館

事業名	実施時期	事業の概要	参加者数
出前授業	令和4年4月～ 令和5年3月	・ 山口市立大殿小学校で美術品鑑賞の授業を実施	120
学校団体鑑賞	令和4年4月～ 令和5年3月	・ 企画展等において、山口市立白石中学校等延べ8校を受入	373
ワークショップ等の実施 (HEART等のイベント及び 企画展開催期間中に実施) [再掲]	令和4年4月～ 令和5年3月	・ 色と光-4つの色で表現される世界	13
小中高生の入館料の無料化	令和4年4月～ 令和5年3月	・ 企画展及び常設展において、小中高生の入館の無料化を実施	14,104
計			14,610

○ 県立萩美術館・浦上記念館

事業名	実施時期	事業の概要	参加者数
学校団体鑑賞	令和4年4月～ 令和5年3月	・ 企画展等において、宇部市立神原中学校等延べ62校を受入	1,440
ワークショップ等の実施 (アート・フェスティバル 等のイベント及び企画展 開催期間中に実施) [再掲]	令和4年4月～ 令和5年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美術館シールラリー ・ みんなで「北斎」をつくろう ・ 親子で学ぶ色のチカラ ・ イラストレーターってどんな仕事 ・ 自分だけのカラーペンをつくろう ・ 缶バッチ・マグネットをつくろう ・ 浮世絵スタンプラリー ・ おやこ美術館 ・ 浮世絵まちがいさがし 	2,526

小中高生の入館料の無料化	令和4年4月～ 令和5年3月	・企画展及び常設展において、小中高生の入館の無料化を実施	3,263
計			7,229

○山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）

事業名	事業の概要	参加者数
映画上映会「ミラベルと魔法だらけの家」	・家族連れで楽しめる映画上映会として、人気のディズニー映画「ミラベルと魔法だらけの家」を上映	538
全国公立文化施設協会 中四国支部連携文化事業ミュージカル「クリスマス・キャロル」	・不朽の名作C.ディケンズの「クリスマス・キャロル」のミュージカル作品を6年ぶりに開催 9月18日には公演PRを兼ねて、出演者2名を講師にミュージカルワークショップを実施	490
ズーラシアンブラス 音楽の絵本 ～ダブルクインテット～	・0歳児から入場可能で親子連れが楽しめる公演として実施	999
<アフタヌーン・コンサートVol.10>オトハコファミリーコンサート	・0歳児から入場可能で親子連れが楽しめる公演として実施	301
オーケストラ・アンサンブル金沢 指揮：川瀬賢太郎 チェロ：宮田 大	・コロナ禍を機に国内オケに目を向け、その魅力を地域に紹介する公演として実施。文化庁の子供文化芸術支援事業を活用して、子供（小学1年から18歳まで）に無料での鑑賞機会を提供。	487
計		2,815

○秋吉台国際芸術村

事業名	事業の概要	参加者数
きらめき音楽教室	・小中学校との連携による音楽教室	827
あーと・ルーム	・ワークショップ「羊毛で作る、自然の中で撮る」 ・旅する羊毛写真展＋ワークショップ成果展 夢見る生き物 ・ワークショップ「種と粘土でつくる生きる彫刻」 ・ポストカード島第9弾 ・ポストコン?!2023	2,498
こども芸術体験	・Souvenirs en archipel 諸島の寝目 ・ワークショップ「ぬりえペーパークラフトを作ろう」	51
計		3,376

○山口県民芸術文化ホールなごと（ルネッサなごと）

事業名	事業の概要	参加者数
精華女子高校吹奏楽コンサート	・吹奏楽、マーチングコンサートの開催	661
NHKみんなのうたミュージカル「リトル・ゾンビガール」	・ミュージカルの開催	中止
前進座創作歌舞伎「牛若丸」	・親子向け歌舞伎の公演	159
和太鼓ワークショップ	・和太鼓グループの指導による和太鼓体験講座の開催	中止
狂言教室	・狂言の解説、体験講座の開催	60
子どもたちによるフレッシュコンサート	・音楽を学ぶ子どもたちの発表機会の提供	中止
第15回ルネッサシネマ「くじらびと」	・親子で楽しむ映画上映会の開催	260
計		1,140

■学校芸術文化ふれあい事業

○小学校、中学校における芸術文化ふれあい体験

【決算額：5,866千円】

事業名	分野数	公演団体数	参加校数		公演数	参加者数	
			小	中			
文化庁主催事業	文化芸術による子供育成推進事業	14	24	61	19	75	17,887
	巡回公演事業	6	11	16	7	21	4,378
	芸術家の派遣事業	7	12	44	12	53	13,124
	子供 夢・アート・アカデミー	0	0	0	0	0	0
	文化施設等活用事業	1	1	1	0	1	385
	文化芸術による子供育成総合事業ーコミュニケーション能力向上事業ー	1	1	3	0	3	361
補助事業 財団・基金	子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業	5	13	10	8	17	4,711
	青少年劇場本公演	1	1	5	0	5	2,047
	青少年劇場小公演	1	2	5	4	8	1,710
県主催事業	巡回ふれあい公演	2	2	10	3	13	1,873
	巡回芸術劇場	6	6	4	8	12	2,910
計			98	42	133	31,499	

○高等学校・特別支援学校における芸術文化ふれあい体験

（山口県高等学校文化連盟の主催により実施）

事業名	分野数	公演団体数	参加校数	公演数	参加者数
青少年劇場小公演	2	2	2	2	185
巡回芸術劇場	2	3	4	4	744
特別公演（補助事業）	2	2	4	4	1,643
計			10	10	2,572

■全国中学校総合文化祭への派遣

【決算額：225千円】

名称	第22回全国中学校総合文化祭（福岡大会）
目的	中学校教育の一環として、中学生に文化芸術活動の場を提供することにより、文化芸術活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間育成を図るとともに、文化芸術活動を通じて全国的、国際的規模での生徒相互の交流・親睦を図る。
期日	8月18日～19日
場所	北九州芸術劇場、北九州市立美術館分館
内容	舞台発表部門（吹奏楽、合唱、郷土芸能） 展示発表部門（書道、文芸、美術等）

■全国高等学校総合文化祭への派遣

【決算額：2,739千円】

名称	第46回全国高等学校総合文化祭（とうきょう総文2022）
目的	高等学校教育の一環として、高校生に文化芸術活動の場を提供することにより、文化芸術活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間育成を図るとともに、文化芸術活動を通じて全国的、国際的規模での生徒相互の交流・親睦を図る。
期日	7月31日～8月4日
場所	東京国際フォーラム（千代田区）他
参加者	13部門（合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、小倉百人一首かるた、文芸、自然科学）及び総合開会式（山口県からは186名が参加）

■高校生の韓国慶尚南道との国際交流 ※コロナ禍のため令和5年度に延期

名称	児童生徒慶尚南道友好相互交流事業
目的	山口県と韓国慶尚南道の高校生が相互に訪問し、文化や伝統等に触れ、高校生同士の交流等を通じて、相互理解や両国間の交流を深める。
内容	以下の内容により実施予定であったが、コロナ禍のため令和5年度に延期

	<p>【慶尚南道からの訪問団受入】</p> <p>○期 間 10月 慶尚南道の高校生 12人</p> <p>○場 所 県立高校等 県内産業・文化施設</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------

■山口県中学校総合文化祭の開催

【決算額：504千円】

名 称	山口県中学校文化連盟第18回総合文化祭
期 日	11月5日～6日
場 所	サンビームやない
内 容	舞台発表部門（吹奏楽、合唱、郷土芸能等） 展示発表部門（書道、美術、科学等）

■山口県高等学校総合文化祭の開催

【決算額：976千円】

名 称	第44回山口県高等学校総合文化祭	
内容等	総合開会式	6月16日〔シンフォニア岩国〕 ・ステージ 5部門 …15校 [226人] ・展示 10部門 …13校 [29点]
	音楽4部門	6月17日～18日〔シンフォニア岩国〕 ・器楽・管弦楽 … 6校 [210人] ・吹奏楽 …41校 [1, 183人] ・合唱 … 8校 [86人] ・マ칭グバンド・バトワリグ … 1校 [18人]
	演劇	10月22日～23日〔山口市民会館〕…11校 [180人] ※県大会
	日本音楽・郷土芸能	6月18日〔下関市菊川ふれあい会館（アブニール）〕 ・琴 … 8校 [51人] ・郷土芸能 … 3校 [43人] ・長唄三味線 … 1校 [4人]
	美術・工芸	11月11日～13日〔防府市地域交流センター アスピラート〕 …30校 [128点]
	書道	11月 5日～ 6日〔おのだサンパーク〕 …20校 [87点]
	写真	12月17日～18日〔徳山駅前賑わい交流施設〕 …13校 [107点]
	放送	11月 5日〔山口県健康づくりセンター〕…12校 ・朗読 … [26人] ・オーディオ・ピクチャー … [2点] ・アナウンス … [20人] ・ビデオ・メッセージ … [7点]
	囲碁	10月23日〔防府商工高校〕 … 6校 [33人]
	将棋	5月28日～29日〔防府市文化福社会館〕 …12校 [89人]
	小倉百人一首かるた	5月22日〔小野田高校〕 … 5校 [46人]
	文芸	10月 7日〔岩国高校〕 …12校 [77点]

■山口県学校美術展覧会の開催

【決算額：110千円】

名 称 第75回山口県学校美術展覧会
 入場者数 1,275人
 場 所 山口市民館 小ホール
 入賞者数 1,134点

部門賞	幼稚園・認定こども園 保育所（園）等		小学校		中学校		高等学校	特別支援 学校・学級	合計
	平面	立体	平面	立体	平面	立体	総合	総合	
推 奨	22		66		33		18	10	149
優 良	44		132		66		36	20	298
入 選	108		321		162		66	30	687
計	174		519		261		120	60	1,134

※入賞のうち、特に優れたものを推奨、優れたものを優良とした。

※令和4年度は、立体作品の募集を行わなかった。

■その他の主要事業（「④【重点】未来の地域文化の担い手育成」関係）

（単位：千円）

区 分	決算額	事 業 の 概 要
博物館学校地域連携教育支援事業 （学校運営・施設整備室）	1,515	県立山口博物館と学校・地域が連携して、児童生徒、地域団体等への学習支援を実施 ◆理工、自然、歴史等の講座を開催 7分野26講座 受講者数：506名 ◆出前授業や館内授業、職場体験学習、社会見学の受け入れ：388団体、17,035人が利用 ◆教材の開発や貸出資料の充実 ◆児童生徒、教員対象用ホームページの運営、博物館だよりの配信 ◆サポーター活動の支援
文化財出前講座「学べる！文化財講座」 【地域とともに歩む文化財資源総合保存活用推進事業の一部】 （文化振興課）	（事業の一部）	地域の文化財に関する講座を通して、ふるさとに誇りと愛着をもって主体的に社会に参画できる子どもたちの心や態度の育成を図ることを目的に出前講座を実施 ◆主なテーマ：世界文化遺産について学ぶ、天然記念物について学ぶ、地域の史跡や文化財について知る等
地域の文化芸術活動支援事業 （山口県文化連盟）	—	山口県文化連盟の会員を、各種文化教室や学校の部活動等の講師・指導者として派遣 ◆派遣回数：13回 ◆内容：俳句、絵画、書道、短歌、手芸、音楽

⑤ 若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍支援

これからの地域文化を支える指導者としての役割が期待される山口ゆかりの若手芸術家・伝統文化伝承者等に対し、教育の充実、研修への支援、能力を発揮する機会の充実等を図る。

■やまぐち文化プログラム（次世代後継者育成「明日の文化人育成プロジェクト」）
【決算額:3,327千円】

概要	若手芸術家の支援及び交流人口拡大に向けた取組に対する助成
内容	<p>①若手芸術家等に対するスキルアップ支援</p> <p>○県内の若手芸術家や県内を拠点とする団体等に対し、研修・レッスン会等への参加費用・旅費、講師謝金を助成。他分野との連携・交流による発表会等の開催、オンライン配信を活用した取組に対して助成。（上限10万円）</p> <p>[募集期間] (前期募集) 3月23日～4月22日 [申請]11件 [採択]11件 (後期募集) 6月10日～1月17日 [申請]16件 [採択]16件</p> <p>[主な採択案件]ピカソプロジェクト(コンサートとファッションショーをコラボしたイベントを実施)、宇部フロンティア大学附属香川高等学校吹奏楽部(外部講師を招き練習会を実施)、山口オペラアカデミー(コンサートを動画配信)和太鼓鼓波会(外部講師を招き研修会を実施)等</p>   <p>②文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」の運営</p> <p>文化人材バンクを活用した文化団体等の発表機会の創出をコーディネート</p> <p>[登録者数] 284 [活用件数] 10</p> <p>[主な活用事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レノファ山口開幕戦 場外ステージイベント ⇒ダンスパフォーマンス【下関中等教育学校ダンス部】 ⇒書道パフォーマンス【萩光塩学院高等学校書道部】 ・DLやまぐち号出発式 ⇒ハーモニカの演奏【山口県ハーモニカクラブ】  

■ 県立文化施設における取組

区 分	決算額	事業の概要
県立文化施設における取組 【各県立文化施設の管理運営事業の一部】 （文化振興課）	（事業の一部）	シンフォニア岩国 ・地域の若手演奏家の活動の場の創出 （アフタヌーンコンサート ほか） 秋吉台国際芸術村 ・音楽セミナー ・文化団体支援 ほか ルネッサながと ・古典芸能等の講座 ・狂言教室 ほか
県指定無形民俗文化財等の保存と後継者の育成 【地域とともに歩む文化財資源総合保存活用事業の一部】 （文化振興課）	125	県指定無形民俗文化財等の保存団体等が行う公開活用に対して支援を実施 助成件数：2件

⑥ 文化芸術で活躍し、振興に寄与した人々の顕彰

文化芸術活動で活躍したり、文化芸術の発展に尽くしたりした個人や団体を顕彰することにより、県民の文化芸術に対する関心や意欲の向上を図る。

■ 山口県芸術文化振興奨励賞の授与

芸術文化の分野において高い水準の創作活動を続け、かつ、将来性のある個人や団体を対象に表彰した（昭和25年創設）

【受賞者】（7月13日表彰）

部門／分野	氏名	住所	功績概要
美術／工芸（オートマタ）	はらだ かずあき 原田 和明	山口市	山口市を拠点に、アート性やメッセージ性の高い作品を創作し続けている。白狐伝説、中原中也、鷺の舞などの地域資源をモチーフとした作品は、子供たちが高い芸術性に触れながら地域を学ぶ機会となっている。全国的にも評価が高まっており、本県文化芸術の振興に大きく寄与している。
演劇／映像作家・振付師・ダンサー	よしがい なお 吉開 菜央	東京都（光市出身）	映像作家として国内外で受賞を重ね、世界的に活躍するとともに、振付師、ダンサーとしても知名度が高く、今後一層の活躍が期待される。また、出身校である光高校の生徒と合同ダンス体験を行うなど、後進の育成や地域貢献活動にも積極的に取り組んでいる。

■山口県文化功労賞の授与

文化に関する創作や地域の文化団体の活動等を通じて、文化の振興に顕著な功績があった個人や団体を対象に表彰した（平成8年創設）

【受賞者】（11月29日表彰）

受賞者	住所	功績概要
美術／工芸 西川 慎 <small>にしかわ まこと</small>	山陽小野田市	2001年に山陽小野田市で開催された「第1回現代ガラス展」で大賞を受賞し、以来、現代ガラスアートの最前線で活躍を続けている。山陽小野田市生涯学習施設「きららガラス未来館」において、体験指導によりガラス工芸の普及に努めるとともに、山陽小野田市のガラスアートブランディング事業「CLASS GLASS（くらすグラス）」で行政と連携し、山陽小野田市のガラス文化を首都圏で発信するなど、本県文化芸術の振興に寄与している。
美術／書道 山本 幸（一遊） <small>やまもと みゆき いちゆ</small>	岩国市	日展、日本書芸院展、読売書法展などにおいて優秀な成績を重ね、日展会友となるとともに、県内高校で書道講師を長年務めるなど、後進の育成・指導に取り組んでいる。また宇野千代文学碑や地酒ラベル、プロサッカーチームのスローガンなど各種揮毫を手掛け、書家として本県文化芸術の振興に寄与している。
文芸／俳句 池田 尚文 <small>いけだ しやうぶん</small>	下関市	1932年創刊の県最古の俳句月刊誌「其桃」を主宰するとともに、山口県俳句作家協会理事や山口県現代俳句協会理事を長年にわたり務めるなど、俳句を通じて、本県文化芸術の振興に寄与している。
文芸／川柳 平田 実男 <small>ひらた じつお</small>	宇部市	五平太川柳会会長や山口県川柳協会理事を長年務めるとともに、山口県川柳協会主催の川柳大会の選者や運営委員を務めるなど、川柳を通じて、本県文化芸術の振興に寄与している。
音楽／音楽指導 （合唱） 竹田 礼子 <small>たけだ れいこ</small>	山口市	長年にわたり児童合唱を指導し、指導校がNHK全国学校音楽コンクール全国大会や全日本合唱コンクール全国大会等において優秀な成績を収めるなど、合唱指導を通じた次世代育成に尽力し、本県文化芸術の振興に寄与している。
音楽／音楽指導 （吹奏楽） 藤本 博途 <small>ふじもと ひろみち</small>	岩国市	長年にわたり吹奏楽やマーチングバンドを指導し、指導校が吹奏楽コンクール県大会高校A部門で34年連続金賞を受賞するなど、吹奏楽指導を通じた次世代育成に尽力し、本県文化芸術の振興に寄与している。

<p>舞踊／洋舞 おがた あきこ 緒方 明子</p>	<p>下関市</p>	<p>山口県ジャズダンス振興会会長を長年にわたり務め、県内団体の連携交流や舞踊の普及振興を図るなど、地域文化の活性化に寄与している。その間、山口きらら博や国民文化祭やまぐち、おいでませ！山口国体・山口大会、全国植樹祭などの全県規模の行事において、振付指導等を行うなど、洋舞を通じて本県文化芸術の振興に寄与している。</p>
------------------------------------	------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■山口県選奨（芸術文化功労）の授与

芸術文化の分野においては、芸術、学術、文化の振興発展に尽力し、功労の顕著な個人や団体を対象に選奨した（昭和39年創設）

【受賞者】（11月18日表彰）

部門／分野	氏名	住所	功績概要
音楽	いそむら みつお 磯村 光生	山口市	<p>山口県交響楽団の副団長を34年にわたり務め、豊富な人間関係を活かした各界との連携・調整により同楽団の運営基盤の強化に尽力するとともに、県内各地のホールや学校で展開する演奏活動の継続と発展を支えてきた。</p> <p>その間、全国野鳥保護のつどい、国民文化祭やまぐちなどの全県規模の行事での式典音楽の演奏において、抜群の行動力と調整力により、同楽団を中心として県内の音楽団体をまとめあげ成功に導くとともに、山口県立大学吹奏楽団の創設に参画し、初代指揮者として学生の指導と楽団の育成に取り組むなど、音楽活動を通じて芸術文化の振興に寄与した功績は顕著である。</p>
一般文化	まつもと ゆりお 松本 百合雄	宇部市	<p>宇部文化連盟会長として長年にわたり団体活動をけん引するとともに、市民の文化活動の活性化に尽力した。また、一般財団法人宇部市文化創造財団の設立にあたっては、準備段階から関係団体として深く関わり、市等に活発な指導助言を行うほか、設立後は副理事長として、財団組織と文化活動者の橋渡しに尽力するなど、文化団体の活動を通じて芸術文化の振興に寄与した功績は顕著である。</p>
能楽	みやもと たかよし 宮本 隆吉	下関市	<p>観世流能楽師として長年にわたり能楽の伝承と普及に務めるとともに、下関市指定無形文化財「神事「亀山能」の再復興や、国宝住吉神社の「和布刈祭神事」における謡曲奉納に尽力するなど、地域の伝統文化の保存や継承に大きく貢献している。</p> <p>また、観世流能楽師の育成に務めるとともに、子ども</p>

			もを対象とした「亀山能楽教室」の開催や亀山能での成果発表を通じた能楽の伝承・普及に取り組むなど、能楽師として芸術文化の振興に寄与した功績は顕著である。
文化財	うめだ さちこ 梅田 幸子	下松市	平成16年に山口県文化財保護審議会委員に就任し、以来18年の長きにわたり文化財の調査及び指定に尽力した。 令和元年度の「山口県文化財保護活用大綱」の策定に当たっては、自身が後援会長を務める県指定無形民俗文化財「切山歌舞伎」の保存・継承に関する情報を提供し、数々の提言を行うなど本県の文化財の保存・活用に係る調査・審議に貢献した。
文化財	たなか こうへい 田中 講平	山口市	平成元年に作陶活動を開始し、以来33年余にわたり研鑽を積み、萩焼の作陶活動を通じて、本県の芸術文化の振興に寄与している。この間、日本伝統工芸展をはじめ、様々な展覧会等で受賞や入選を重ねており、その作品は高く評価されている。平成11年からは、日本工芸会正会員として会の運営に積極的に参画しているほか、山口市内で陶芸教室を主宰するなど、本県の伝統工芸の普及・振興に努めた功績は顕著である。
文化財	し とほぎ あい 史都萩を愛す かい る会	萩市	昭和41年の設立後、平成元年に一時活動を休止したものの、平成13年に市民の強い要望により組織を再興し、44年余の長きにわたり、萩市の歴史・文化の普及啓発活動に取り組んでおり、萩市の文化財保護に尽くした功績は顕著である

■メダル栄光文化賞の授与

学校教育又は社会教育部門で、世界的コンクール等において優秀な成績を収めた者又は全国コンクール等において最優秀又はそれに準ずる成績を収めた者を表彰した（昭和49年創設）

○前期受賞者

所属	氏名	大会名	成績
防府市立国府中学校	もり 森 ともみ	第39回NHK杯全国中学校放送コンテスト 朗読部門	最優秀賞
県立徳山高等学校	たいら しゅんすけ 平良 隼涼	つくば Science Edge 2022 サイエンスアイディアコンテスト オーラルプレゼンテーション部門	創意指向賞

○後期受賞者

所属	氏名	大会名	成績
防府市立勝間小学校	わたなべ かおる 渡邊 薫	第46回てのひら文庫賞読書感想文 全国コンクール	文部科学 大臣賞
県立徳山総合支援 学校中学部	はりもと たける 播元 豪	第29回全国特別支援学校文化祭 造形・美術部門	文部科学 大臣賞
県立熊毛南高等学 校	かみおか きょうじ 上岡 京史	第29回新聞配達に関するエッセー コンテスト中学生・高校生部門	最優秀賞
防府市立松崎小学校吹奏楽部		第11回日本学校合奏コンクール 2022 全国大会グランドコンテスト 小学校の部	文部科学 大臣賞
県立山口農業高等学校		第73回日本学校農業クラブ全国大 会 令和4年度北陸大会 平板測量競 技会	最優秀賞
徳山工業高等専門学校 双宿双飛		アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト 2022 全国大 会	ロボコン 大賞（NHK 会長賞）

《取組の評価》（「2 やまぐちの文化力を創る人づくり」関係）

- ・県立文化施設では、子ども達が文化芸術に触れる機会を充実させ、豊かな感性や創造性の育成につなげるため、第一線で活躍する芸術家と子どもの交流機会の提供や親子連れが楽しめる公演の実施など、子どもを対象とした様々なプログラムを実施し、次代の地域文化を担う人材育成に継続して取り組んだ。
- ・イベント主催者等と連携し、文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」に登録している文化団体等に多様なイベントへの出演機会を提供するとともに、文化団体等が実施する外部講師を招いた研修や他分野と連携した取組への助成など、コロナ禍で低下している文化団体等の活動促進を図った。
- ・学校を対象に地域の文化財に関する講座を実施し、郷土への誇りと愛着心が根つき、地域の文化財を大切にすることを養っていくよう取り組んだ。
- ・今後も、本県文化の担い手育成を推進するためには、文化団体等の活動を活性化させるための活躍機会創出や後継者育成の支援、地元の文化財を知り関心を持ってもらう取組等、文化を次世代に継承していく取組を継続して実施していくことが必要である。

3 やまぐちの文化力を育む環境づくり

⑦ 【重点】文化芸術を次世代に継承するための仕組みづくり

文化芸術団体・文化施設・企業等の民間事業者・非営利団体(NPO等)・学校等、多様な主体との連携による文化振興や、民間メセナをはじめ、クラウドファンディングの活用等により、新たな財源の確保につながる取組を推進する。

○文化関係団体等支援事業

(単位：千円)

区 分	決算額	事業の概要
県民活動支援センター管理運営事業	38,383	◆県民活動に関する情報の収集・提供、相談・助言、各種研修会の実施、やまぐち社会貢献活動支援ネット(あいかさねっと)の運営
県民活動推進事業		◆県民活動の裾野の拡大や県民活動団体の基盤強化、多様な主体との協働の推進
県民ゆめはなアクション推進事業 (県民生活課)		◆山口ゆめ花博を契機に活性化している県民活動の継続とボランティアの「輪」の拡大に向けた全県的な取組の推進

⑧ 県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実

文化祭の開催、文化芸術の公演、展示等の実施に取り組むほか、県民や文化団体等が主体的に行う文化行事に対する後援、支援等を行う。

■企画展、事業関係

文化施設名	事業名	備考
県立美術館	ミネアポリス美術館 日本絵画の名品展	4月1日～4月17日(16日間) 入館者：9,463人
	野田弘志 真理のリアリズム	4月27日～6月19日(49日間) 入館者：9,304人
	庵野秀明展	7月8日～9月4日(54日間) 入館者：42,439人 事前予約制を実施
	唐絵の系譜 将軍家の襖絵／雪舟と狩野派	9月16日～10月16日(29日間) 入館者：6,026人
	第75回山口県美術展覧会	11月24日～12月11日(17日間) 入館者：3,564人
県立萩美術館・浦上記念館	千葉県美術館所蔵 新版画-進化系 UKIYO-E の美	4月23日～6月19日(52日間) 入館者：5,375人
	未来へつなぐ陶芸 -伝統工芸のチカラ展	7月2日～8月28日(52日間) 入館者：3,080人

	浦上敏朗の眼 浮世絵・やきもの名品展	9月10日～11月13日（57日間） 入館者：4,035人
県立山口 博物館	特別展「ふしぎ！おどろき！大動物展」	動物が進化の中で獲得した行動や形態・機能を世界初公開の映像や剥製で紹介するとともに、県内の動物園や水族館とも連携し、実際の動物観察へつなげる展示会を開催 7月15日～8月28日（36日間） 入館者：11,796人
	サイエンスやまぐち2022	展示や研究発表を通して、児童生徒が研究した成果を県民に紹介 10月28日～11月13日 入館者：2,187人
山口県埋 蔵文化財 センター	ほっちよる山口 一昔々、山口のあるところに、こんな暮らしがありましたー	令和3年度に県内で実施した発掘調査の成果を、遺跡ごとに出土した遺物やパネルで紹介 4月18日～3月3日 入館者：92人
	イノシシ・トリ・カエル （上半期スポット展示）	弥生人の残した動物彫刻を紹介 4月18日～9月22日 入館者：265人
	海の幸 （下半期スポット展示）	魚や塩などを得るために人々が工夫を重ねた「海の道具」を紹介 10月3日～3月3日 入館者：214人
山口県民 文化ホー ルいわく に（シン フォニア 岩国）	鑑賞事業	・小林愛実 京都市交響楽団 指揮：高関健 ・オーケストラ・アンサンブル金沢ほか
	教育普及事業	・みんなの音楽学校 第14回 Wake UP!大作曲家 覚醒（めざま）の瞬間（とき） ベートーヴェン～革命のシンフォニー～ ・みんなの音楽学校 特別版 新体感！バレエ音楽の世界～観て、聴いて、学ぶ！バレエの楽しみ方～
	施設開放事業	・シンフォニア・フェスタ
秋吉台国 際芸術村	人づくり事業	・秋吉台音楽コンクール ・芸術村音楽セミナー ・芸術村楽器クリニック
	交流拡大事業	・みんなの芸術村 ・芸術村アートフェスティバル
	鑑賞事業	・ガムラン公演「花のみち」マルサガリの秋吉台 ・レ・ヴァン・ロマンティーク・トウキョウ・コンサート
山口県民 芸術文化 ホールな がと（ル	鑑賞事業	・長門文楽 ・白石加代子「百物語」 ・万作・萬斎狂言公演
	協働・支援及び育成事業	・長門市民文化祭（伝統芸能）

ネッサながと)		・狂言教室 ・大津あきら顕彰 歌謡フェスティバル
	展示・情報発信事業	・和紙人形展（ロビー常設展） ・山口県の伝統芸能展（ロビー特別展）
やまぐち文化プログラム	分野別フェスティバル	[再掲] ※P8参照

■メンバーズクラブ、友の会

文化施設名	内 容
県立美術館及び萩美術館・浦上記念館	◆県立美術館メンバーズクラブによるサービス 展覧会図録の割引、展覧会及びイベント情報の無料送付、会員限定イベントの開催 ◆キャンパスメンバーズによるサービス 展覧会及びイベント情報の案内
山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）	◆友の会によるサービス 先行予約、チケット割引、情報誌の無料送付、会員優待事業の実施、協賛店での商品等の割引
秋吉台国際芸術村	◆フレンズネット会員によるサービス 先行予約、情報紙の無料送付、秋吉台国際芸術村主催事業等のチケット割引
山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）	◆友の会によるサービス 先行予約、チケット割引、情報誌の無料送付、館内レストランの割引

《参考》文化施設の利用状況

■県立美術館／県立萩美術館・浦上記念館／博物館／埋蔵文化財センター

(単位：人)

年度	H30	R元	R2	R3	R4
県立美術館	114,929	154,413	29,256	102,932	124,885
県立萩美術館・浦上記念館	43,412	64,046	26,620	32,422	28,666
県立山口博物館	41,567	38,106	23,500	18,024	32,171
埋蔵文化財センター	682	563	561	448	492
合 計	200,590	257,128	79,937	153,826	186,214

■山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）

年度	H 3 0	R 元	R 2	R 3	R 4
平均利用率（%）	64.9	61.2	45.3	47.9	54.5
利用者数（人）	226,157	206,618	72,104	111,978	124,606
自主企画事業数（本）	19	22	18	25	19
入場者数（人）	15,993	6,490	4,305	7,850	7,404
充席率（%）	83.8	59.3	57.5	41.9	60.4
貸館事業（件）	1,895	1,680	981	1,041	1,208
友の会会員数（人）	1,069	885	768	840	885

注) ○入場者数：自主企画事業の入場者数

○充席率：販売枚数*／座席数 *学校音楽鑑賞教室を除く有料公演分

○貸館事業：使用許可件数

■秋吉台国際芸術村

年度	H 3 0	R 元	R 2	R 3	R 4	
本館棟平均利用率（%）	52.0	53.8	26.8	33.2	43.0	
宿泊棟利用率（%）	33.7	27.6	9.3	7.0	20.3	
利用者数（人）	30,204	29,561	14,447	16,997	21,760	
自主企画事業数（本）	33	31	31	31	58	
アーティスト（人）	607	359	142	203	557	
うち海外（人）	68	43	3	1	8	
レジデ ンス	応募者数（人）	314	330	35	0	23
	応募国数（国）	64	75	21	0	15
貸館事業（件）	1,086	965	489	717	784	
友の会会員数（人）	93	93	67	78	140	

注) ○自主企画事業数：通年事業は除く

○アーティスト：芸術村への来村アーティスト・講師

○貸館事業：使用許可件数

■山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）

年度	H 3 0	R 元	R 2	R 3	R 4
平均利用率（%）	55.0	55.3	45.2	52.5	53.9
利用者数（人）	64,641	48,353	19,383	25,549	39,942
自主企画事業数（本）	33	36	19	29	35
入場者数（人）	12,180	12,201	4,772	6,416	13,937
充席率（%）	70.5	70.1	58.3	53.6	52.4
貸館事業（件）	1,336	1,424	1,118	1,186	1,277
友の会会員数（人）	781	591	467	413	367
Web会員（人）	584	955	1,113	1,286	1,574

注) ○入場者数：自主企画事業の入場者数

○充席率：販売枚数／座席数

○貸館事業：使用許可件数

⑨ 誰もが参加でき、きずなを深める文化芸術活動の推進

子どもや学生、高齢者、障害者、子育て中の家族等、県民がその年齢、障害の有無、経済的・社会的な状況に関わらず等しく文化芸術活動に参加できる環境づくりを進める。

■各施設における支援サービス

文化施設名	内 容
山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）	◆指定公演での託児サービス ◆子育て家庭応援割の実施、親子ペア券の設定
秋吉台国際芸術村	◆指定公演での託児サービス ◆子育て家庭応援割の実施
山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）	◆自主事業での託児サービス ◆子育て家庭応援割の実施

※子育て家庭応援割

幅広い世代が楽しめる公演について、保護者同伴の18歳以下の子どもについては、公演料金を2人目半額、3人目以降を無料とするもの。

■障害者芸術文化祭開催事業

【決算額：1,420千円】

概要	障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、全ての障害者の生活を豊かにするとともに、県民の障害者への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加に寄与することを目的として総合的な芸術文化祭を開催した。
内容	主 催：山口県（山口県障害者芸術文化祭実行委員会への補助） 開催日：①11月22日～12月1日 山口県政資料館 ②12月3日 山口県旧県会議事堂 内 容：・作品展示 ・障害者芸術文化祭表彰式、あいサポート企業・団体認定証授与 式等） 応募数：281点（絵画、書道、写真、手工芸、文芸、俳句短歌）

■その他の主要事業（「⑨誰もが参加でき、きずなを深める文化芸術活動の推進」関係）

（単位：千円）

区 分	決算額	事 業 の 概 要
ユニバーサルデザインの推進 （厚政課）	（予算措置を伴わない取組）	「山口県ユニバーサルデザイン行動指針」に基づく取組の推進 ◆優れた取組を行っている団体・個人、優れたアイデアを考えた個人の表彰 大 賞：個人1、優秀賞：個人4、団体1 応募総数：活動部門3件、アイデア部門506点
シニア活躍！ねんりんパワー応援事業 （長寿社会課）	961	ねんりんピック山口2022（山口県健康福祉祭） ◆美術展 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門 出品数：133点

<p>「県庁あいサポートアートギャラリー」の設置 （障害者支援課）</p>	<p>（予算措置を伴わない取組）</p>	<p>◆障害者が制作した優れた芸術作品を、県庁エントランスホールに展示</p>
<p>アートセミナーの開催 【やまぐち障害者文化芸術活動チャレンジ事業】 （障害者支援課）</p>	<p>80</p>	<p>◆文化芸術活動を通じた社会参加の拡大、認知度・社会的評価の向上、アーティストの育成につながるため、アートセミナーを開催 ◆参加人数：79人</p>
<p>アール・ブリュット展の開催 【同上】 （障害者支援課）</p>	<p>2,500</p>	<p>[再掲] ※P6参照</p>

《取組の評価》（「3 やまぐちの文化力を育む環境づくり」関係）

- ・ 県立美術館の入館者数は、前年度から2万人近く増加し、コロナ禍から少しずつ回復している状況がうかがえる。「庵野秀明展」では、これまで以上の感染拡大と猛暑が重なったが、検温、消毒、マスクの着用等の従来対策に加え、事前予約制を導入するなど感染対策を徹底することにより、県内外から多くの観覧者が訪れた。
- ・ 県立文化施設では、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し安心・安全な環境を確保するとともに、文化芸術に関するワークショップや体験教室の開催、音楽鑑賞の充実等により、県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実を図った。
- ・ 障害者や高齢者の文化芸術活動に参加する機会の確保・充実により、誰もが等しく文化芸術活動に参加できる環境づくりにつながった。
- ・ 今後とも、多様な主体が連携しながら、県民が文化芸術に触れる機会や、活動に参加する機会、作品等を創造する機会の充実を図り、年齢・障害の有無等に関わらず、誰もが等しく文化芸術に親しめる環境の整備に取り組む必要がある。

文化芸術振興に向けた推進体制

○山口県文化芸術審議会

第1回	開催日：11月16日 議 題：やまぐち文化芸術振興プラン（第3次）素案について
第2回	開催日：2月14日 議 題：やまぐち文化芸術振興プラン（第3次）最終案について

○ 市町における取組

(1) 文化政策のための条例の制定状況及び文化政策の指針等の策定状況

市 町 名	策 定 状 況
宇 部 市	○宇部市文化の振興及び文化によるまちづくり条例（平成22年12月） ○煌くまち宇部市文化振興ビジョン（平成24年3月） 計画期間 第1次：平成24年度から平成28年度まで（5年間） 第2次：平成29年度から令和3年度まで（5年間） 第3次：令和4年度から令和8年度まで（5年間）
山 口 市	○山口市文化創造ビジョン（令和2年3月） 計画期間 令和2年度から令和9年度まで（8年間） ○山口市文化財保存活用地域計画（令和3年3月） 計画期間 令和3年度から令和9年度まで（7年間）
萩 市	○萩まちじゅう博物館条例（平成17年3月）
岩 国 市	○岩国市文化芸術振興条例（平成27年12月） ○第2次岩国市文化芸術振興プラン（令和5年3月） 計画期間 令和5年度から令和9年度まで（5年間） ○岩国市文化芸術創造都市宣言（平成28年3月）
山陽小野田市	○山陽小野田市文化芸術振興ビジョン（令和4年4月） 計画期間 令和4年度から令和12年度まで（9年間） 前期行動計画（令和5年5月） 計画期間 令和5年度から令和8年度まで（4年間）
和 木 町	○第3次和木町教育振興基本計画（令和3年4月） 計画期間 令和3年度～令和7年度（5年間）

(2) 市民・町民文化祭

市 町 名	名 称	実施主体	参加人数 (人)
下 関 市	第16回下関市芸術文化祭	下関市	12,852
	2022とよら文化フェスタ「豊響」	豊浦文化協会	269
	第59回菊川文化産業祭	菊川町ふるさとづくり推進協議会	2,500
	第39回度菊川ふれあい芸能まつり (第59回菊川文化産業祭と同時開催)	菊川文化協会	2,500
	第33回豊田文化協会芸能発表大会	豊田文化協会	50
	令和4年度豊田町文化産業まつり	豊田町ふるさとづくり推進協議会	中止
	第12回ドリームシップ祭り	公益財団法人下関市文化振興財団（指定管理）	12,492
地区文化祭・公民館まつり（28地域 ※6地域は中止）	地区文化祭実行委員会等	31,209	

	令和4年度ほうほく文化祭	豊北文化協会	900
宇部市	宇部市芸術祭	宇部市、宇部文化連盟	3,976
	第九「歓喜の歌」でHAPPY END 2022 in 渡辺翁記念会館	第九「歓喜の歌」宇部実行委員会	621
山口市	令和4年度山口市美術展覧会	山口市	1,318
	令和4年度山口市民文化祭	山口文化協会	2,696
	第17回おごおり美術展	おごおり文化協会	200
	おごおり文化祭	おごおり文化祭実行委員会	2,000
	令和4年度阿知須文化祭	阿知須文化協会、阿知須地域交流センター	800
	令和4年度生涯学習フェスティバル	秋穂地域交流センター・秋穂地域交流センター利用者協議会	200
	徳地文化祭	徳地文化協会	300
	とくち伝統芸能まつり	徳地文化協会、山口市	中止
	令和4年度阿東文化祭交流センターまつり	阿東文化協会、阿東地域交流センター	250
萩市	第18回萩市美術展	萩市、萩市教育委員会、萩市文化協会	1,562
	第30回萩市民音楽祭	萩音楽協会、萩市、萩市教育委員会	700
防府市	第53回防府市民文化祭	防府市文化協会	
	バルーンアートづくり		27
	洋舞フェスティバル		1,190
	防府市民音楽祭		243
	邦楽の会		330
	ビデオ作品上映会		85
	防府市民茶会席		288
	華道展		553
	防府市美術展		914
下松市	第55回市民謡曲・仕舞発表会	下松市文化協会	70
	第35回下松吹奏楽のつどい	下松吹奏楽協会	中止
	第55回下松市民文化展	下松市文化協会、市民文化展実行委員会	376
	第72回下松市民美術展覧会	下松市、下松市教育委員会	750
	第43回下松市民吟詠発表会	下松市文化協会、詩吟連盟	85
	第39回下松市民美術文化展	下松市文化協会、美術連盟	300

	第68回下松市民音楽祭	下松市文化協会、音楽連盟	400
岩 国 市	第66回岩国市民文化祭	岩国市、岩国市教育委員会、岩国市文化協会	5,069
	第66回岩国市美術展覧会	岩国市、岩国市教育委員会	1,507
光 市	第18回光市文化祭		
	光市芸能祭	光市、光市教育委員会、光文化協会、各部門の連盟等	1,893
	光市文芸祭	光市、光市教育委員会、光文化協会、各部門の文芸団体等	68
	光市美術展	光市、光市教育委員会、光文化協会、公益財団法人光市文化振興財団	1,855
長 門 市	第29回長門市美術展	長門市教育委員会	604
	第67回長門市民文化祭	長門文化協会	1,112
	第69回三隅文化祭	みすみ文化祭実行委員会 ※ステージ部門についてはCATVで撮影して放送、展示部門については、2ヶ月程度ロビーにて展示したため参加人数不明	200
	油谷地区文化祭（展示部門）	長門市、油谷の文化を高める会	650
	油谷・日置生涯学習の集い	長門市、油谷の文化を高める会	400
	油谷こどもミュージカル	地域文化育成支援事業実行委員会	1,100
	第44回中央公民館まつり	長門市中央公民館運営協議会	1,600
	令和4年度通地区文化祭	通公民館	150
	2022長門市通くじら祭り	2022長門市通くじら祭り実行委員会	1,000
	第43回仙崎生涯学習発表大会	仙崎生涯学習発表大会実行委員会	中止
	第18回ながと和太鼓フェスティバル	長門市和太鼓連盟	中止
柳 井 市	第32回柳井市サザンセット音楽祭（洋楽の部）	サザンセット音楽祭実行委員会	450
	第32回柳井市サザンセット音楽祭（郷土	サザンセット音楽祭実行委	200

	芸能・邦楽の部)	員会	
	第58回柳井市美術展覧会	柳井市美術展覧会運営委員会	1,083
	独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭	柳井市教育委員会	60
美 祢 市	令和4年度美祢市生涯学習フェスタ	美祢市生涯学習のまちづくり推進	600
周 南 市	新南陽地区文化祭	周南文化協会	中止
	熊毛地区総合文化祭	周南文化協会	125
	鹿野文化祭	周南文化協会	158
	第19回市民文化教室作品展	周南文化協会	400
	第20回周南市美術展2022	周南市	1,676
	しゅうなんアート・ナウ2022	周南市	936
山陽小野田市	第17回山陽小野田市民文化祭	山陽小野田市、山陽小野田市文化協会	2,499
周防大島町	橘生涯学習発表会		163
	大島ふるさと文化祭（大島うずしおフェスタ）	周防大島町教育委員会	2,111
	大島美連展	大島美術連盟、周防大島町教育委員会	中止
	ふれあいコンサートinくか・文化作品展	ふれあいコンサート実行委員会	793
和 木 町	夏休み子ども向け展示	和木町教育委員会	1,533
	夏休み子ども向けステージイベント	和木町教育委員会	310
	第10回キッズ芸能祭	和木町文化協会	中止
	和木町キッズ・フォトコンテスト作品展	和木町文化協会	147
	和木町文化協会文化祭展示会	和木町文化協会	532
	和木町文化協会文化祭芸能祭	和木町文化協会	257
上 関 町	愛ランドフェア	ふるさとづくり推進会議	中止
田布施町	田布施町生涯学習芸能発表会		150
	田布施町文化展	田布施町文化協会	900
平 生 町	第53回平生町総合文化展	平生町文化協会	600
	第33回平生町音楽祭	平生町音楽協会	50
	第35回ふれあいコンサート	平生町音楽協会	200
阿 武 町	奈古文化展	阿武町中央公民館	150

（3）市町における特長のある文化振興関連事業

◇ 下関市

事業名	第16回下関市芸術文化祭	決算額	3,302千円
事業概要	文芸部門、美術部門、舞台芸術部門、生活文化部門の4部門により開催		
目的・効果	芸術に対する市民の関心を創作意欲並びに作品の鑑賞意欲両面から高揚させ、市民文化の発展向上を図ると共に、市内各地域の文化交流を深める。		
特色・特長	下関市最大の文化イベント		
事業実績	期間中の参加者数 12,852人		
窓口	下関市文化振興課 Tel 083-231-4691		

◇ 宇部市

事業名	子ども文化夢教室の実施	決算額	1,178千円
事業概要	市内の小学3～6年生を対象に、専門家から直接指導を受けるワークショップ型の教室を開講した。		
目的・効果	子どもたちが優れた文化芸術の「ほんもの」の魅力に触れ、日頃味わえない感動や刺激を体験し、豊かな感性と創造性を育んでいく。 講話や鑑賞教室に終わらず、実際に手ほどきを受けながら文化芸術活動を体験・体感し、体で表現する喜びを感じてもらおう。		
特色・特長	未来を担う子どもたちの学習活動の一環として、市内外の専門家から直接指導を受ける「子ども夢教室」の一環として、様々なジャンルのアーティスト等を市内の12の小中学校（市内24小中学校のうち残り12校ではスポーツ教室を実施）に派遣し、ワークショップ型の教室「子ども文化夢教室」を開催する。		
事業実績	宇部市文化創造財団へ事業を委託 市内12小中学校で、ダンス、演劇コミュニケーション、日本舞踊、俳句のワークショップを実施した。		
窓口	宇部市文化振興課 Tel 0836-34-8616		

事業名	第29回UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）	決算額	54,012千円
事業概要	1961年から続く、世界で最も歴史ある野外彫刻の国際コンクール		
目的・効果	市民のシビックプライドの醸成や本市の認知度の向上		
特色・特長	世界中から応募された作品プランの中から選ばれた40点の入選模型作品と、15点の野外彫刻が、広大な湖と緑に囲まれたときわ公園を彩る。		
事業実績	期間中の来場者数 104,999人		
窓口	宇部市文化振興課 Tel 0836-34-8562		

◇ 山口市

事業名	アートを活用した文化芸術創造拠点形成事業	決算額	80,000千円
事業概要	山口情報芸術センター（YCAM）を活用し、メディア芸術などを中心とした地域発の特色ある事業、交流空間の創出と人材育成への取組、観光交流の促進に向けた取組を行った。		
目的・効果	目的：多様で特色ある文化芸術の振興と地域の活性化。 ①メディア芸術の制作/展示等 ②国内外の交流促進・ネットワークづくり ③アートの視点からアプローチする次世代育成 ④訪日外国人を意識した情報発信		
特色・特長	YCAMの最大の特長は制作機能を有していることで、山口で生まれたアートを世界へ発信するとともに、メディア・テクノロジーを使った新しい芸術表現を研究・開発している。また、メディア芸術を活用した独自の教育普及プログラムを開発・実践しており、メディア・リテラシーの育成とともに、子どもたちの豊かな感性と創造性を育てている。		
事業実績	① meet the artist 2022 ② Forest Symphony @常栄寺雪舟庭 ③ 「食と倫理リサーチプロジェクト」 exhibition ④ sound tectonics installation ⑤ 真夏の夜の星空上映会 ⑥ YCAM爆音映画祭2022 ⑦ コミュニティチャンネル ⑧ 鑑賞力UPプログラム ⑨ Visiter Research Evaluation ⑩ YCAM InterLab Camp vol.4 「共在感覚」 ⑪ YCAM 前史 Research ⑫ 「鞍馬山から来た天狗」 Research ⑬ 「オルタナティブ・エデュケーション」 Research ⑭ 山口市の映画館の歴史&山口ゆかりの映画Research ⑮ YCAMオープンラボ2022 ⑯ プロモーション事業		
窓口	山口市文化交流課 Tel 083-934-2717		

◇ 萩市

事業名	第10回萩市伝統芸能フェスティバル	決算額	504千円
事業概要	萩市内9団体と阿武町からゲスト出演の1団体が、神楽舞などの地域の伝統芸能を披露		
目的・効果	市内各地域の神楽舞などの伝統芸能を広く市民に紹介することにより、萩市の文化を認識するとともに、各地域の伝統文化を通じ、地域文化の大切さや今後の伝統芸能の保存・継承・活動における地域の一体感の醸成と活力あるまちづくりの推進を図る。		
特色・特長	各地域の特長ある神楽舞を1会場で鑑賞することができる。		
事業実績	日時：令和4年11月13日 10:00～15:00 場所：萩市民館大ホール 出演団体：10団体（萩市9団体、ゲスト出演：阿武町1団体） 観覧者数：約350名		
窓口	萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課 Tel 0838-25-3511		

事業名	～萩市民ギャラリーオープニング企画～ あなたが主役！萩市みんなのアート展2022	決算額	106千円
事業概要	令和4年9月に萩・明倫学舎3号館2階に展示専用のギャラリーがオープンした。そのオープニング企画として、市民及び萩市にゆかりのある方の創作作品を広く募集し開催。		
目的・効果	展示専用ギャラリーの令和4年9月オープンを周知するとともに、多くの方に展示していただくきっかけづくりと萩市の芸術文化に触れる場の提供により、萩市の文化振興を図る。		
特色・特長	さまざまな年齢層及び分野から創作作品の応募があった。		
事業実績	会期：令和4年9月1日～9月29日 場所：萩・明倫学舎3号館2階 展示数：188点（平面79点、立体38点、書45点、写真26点） 来館者数：1,500名		
窓口	萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課 Tel 0838-25-3511		

◇ 防府市

事業名	防府市青少年劇場	決算額	597千円
事業概要	防府市出身及び防府市にゆかりのある世界的奏者をお招きして、小中学生に優れた舞台芸術に触れる機会を提供し、音楽の素晴らしさを体験させる。		
目的・効果	日頃クラシック音楽に触れることの少ない児童・生徒に優れた演奏家による生の演奏を聞いてもらい、感動を通して音楽への興味を持たせ、地域文化の振興とクラシックの聴衆の育成を図る。		
特色・特長	平成13年度から毎年実施している事業であり、防府市出身及び防府市にゆかりのある世界的に著名な奏者をお招きすることにより、児童・生徒がクラシック音楽をより身近なものとして感じられる。		
事業実績	広田智之 オーボエコンサート 令和4年11月7日 牟礼南小学校350人、牟礼中学校250人 原田英代 ピアノコンサート 令和4年12月16日 華浦小学校240人、桑山中学校250人		
窓口	防府市文化振興課 Tel 0835-25-2551		

◇ 下松市

事業名	第72回下松市民美術展覧会	決算額	857千円
事業概要	平面・立体・書道・写真の4部門から構成される展覧会で、下松市に在住・通勤・通学、又は市内の文化講座や団体に所属する人やグループから作品を募集している。		
目的・効果	広く一般市民から美術作品を募集して展示することにより、郷土美術の振興と普及を図るとともに、美術の鑑賞を通じて市民文化の向上に資する。		
特色・特長	部門ごとに大賞を決めるほか、第71回からは各部門の大賞の中から審査員の投票によって選ばれる「市美展大賞」（賞金10万円）を設けている。賞の選定については、出品者が参加可能な公開審査で行われるため審査員が賞を選ぶ過程を直接見ることができる。 また、同時期に共催イベントとして、「市内高等学校 美術・写真部作品展」を開催し、市内の高等学校生徒の作品を幅広く市民に鑑賞してもらう機会としている。		
事業実績	開催日時：令和4年11月3日～7日 開催場所：スターピアくだまつ 大ホール 5日間で、750名が来場		
窓口	下松市教育委員会生涯学習振興課 Tel 0833-45-1870		

◇ 岩国市

事業名	錦帯橋芸術祭2022	決算額	6,500千円
事業概要	錦帯橋周辺を利用した総合的な芸術祭		
目的・効果	平成27年度に本市が市町村合併10周年にあわせて行った「文化芸術創造都市宣言」や、同年度に策定した「岩国市文化芸術振興プラン」の重点プロジェクトの1つである「錦帯橋千年プロジェクト」に基づく取り組みとして、平成28年から開催。文化芸術への理解促進、地域の歴史文化の体験を通じたシビックプライドの醸成や子どもたちの創造力を涵養し、次世代育成につなげることを目的としている。さらに、認知度の高い錦帯橋観光に付加価値を与えることにより、訪日外国人を含めた観光客の増加及び地域の活性化に繋げることも目指す。		
特色・特長	藩政を偲ばせる多くの文化財と吉川家ゆかりの博物館などが建ち並ぶ岩国特有のエリアである横山を舞台に、錦帯橋に沿って錦川の川面と兩岸に設置する錦帯橋篝火、錦帯橋上では、市民や岩国基地内のペリースクールの外国人生徒などが参加して行う大合唱、錦帯橋に隣接する鶴飼広場では、アーティストによるパフォーマンスや大人から子どもまで誰でも参加できるアートワークショップ、竹灯籠の灯りや篆刻行灯による幻想的な空間の演出、横山エリアにあるミュージアムと連携したスタンプラリーなど、関係団体との協働により開催する。		
事業実績	11月5日～6日 錦帯橋周辺 来場者総数 約6,500人 錦帯橋篝火、合唱、竹灯籠で灯りの演出、現代アート展示、手持ち提灯、篆刻行灯、ミュージアムスタンプラリー		
窓口	岩国市文化スポーツ課 Tel 0827-29-5211		

事業名	豊かな心をはぐくむ音楽鑑賞教室	決算額	3,673千円
事業概要	プロのオーケストラによる音楽鑑賞教室		
目的・効果	平成27年度に策定した「岩国市文化芸術振興プラン」の重点プロジェクトの1つである「未来へはばたく子供夢プロジェクト」に基づく取り組みとして平成29年から開催。次代を担う子どもたちが優れた文化芸術に触れ、感受性豊かな人間として成長していくことを目的としている。		
特色・特長	ふるさと納税を財源として岩国市内の小学校6年生全員を対象にプロのオーケストラ（広島交響楽団）による演奏を鑑賞する機会を設ける。		
事業実績	令和4年7月26日 シンフォニア岩国コンサートホール 第1部 12:30開演 第2部 15:00開演 参加児童数 約900人 弦楽器、管楽器、打楽器それぞれの響きを楽しめる曲や岩国市歌など子供たちが親しみやすい6曲を演奏。参加児童は、小学校から演奏会場まで貸切バスで送迎。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、二部制による分散開催とした。		
窓口	岩国市文化スポーツ課 Tel 0827-29-5211		

◇ 光市

事業名	国指定重要文化財石城神社本殿保存修理事業	決算額	30,513千円
事業概要	国指定重要文化財である石城神社本殿を令和3・4年度の2か年で保存修理する。		
目的・効果	保存修理を行うことで文化財を継承するとともに、市民の文化財への理解を深めることを目的とする。		
特色・特長	見学会や報告会では、実際に保存修理に携わる施工業者からの解説をきくことができる見学会である。		
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・保存修理事業（令和3年11月1日～令和4年10月31日） ・市民向け現場見学会を実施（令和4年8月20日、21日） ・市民向け完成報告会を実施（令和4年11月19日、20日） ・廃材を使用したカードスタンドを作成、配布 ・パンフレットを作成 ・インスタグラムやYouTube等のSNSを利用し、広く情報発信 		
窓口	光市教育委員会文化・社会教育課 Tel 0833-74-3607		

◇ 長門市

事業名	地域文化育成支援事業	決算額	6,000千円
事業概要	地域社会及び市民の文化向上及び福祉の増進を図るため設置した文化会館「ラポールゆや」を活用し、多種多彩な催しを開催するとともに、住民参加型の事業の実施により、地域文化創造、発展に寄与する団体の活動に対して補助を行い、地域文化の振興を図っている。		
目的・効果	多種多彩な催しの中でも、地域の子どもの創造性及び可能性を伸ばすために開催している「油谷こどもミュージカル」は、市民参加型による地域文化の創造として、着実に効果を上げている。		
特色・特長	油谷こどもミュージカルは21年間継続して実施しており、出演者と行政とボランティアスタッフが一体となって市民協働により運営が行われている。 また、以前の劇団員が回帰講演をするなど活動に広がりをもたせている。		
事業実績	地域文化育成支援事業費補助金 6,000千円 ※ラポールゆやにおける各種講演 (油谷こどもミュージカル第21回定期公演、来んかねラポールゆや2022、桑原陽子と仲間達、邦楽ライブ、長門市ただいま、第24回こどものピアノリサイタル、第17回大人のピアノリサイタル、舞太鼓あすか組コンサート、DVD上映会など) 開催費を補助		
窓口	長門市教育委員会 生涯学習・文化財課 Tel 0837-22-3526		

◇ 柳井市

事業名	独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭	決算額	57千円
事業概要	短歌・詩・俳句を募集し、その中から優秀作品を選出し表彰する。		
目的・効果	文学的に優秀な作品を称え、柳井市の短詩型文学の振興・発展に寄与することを目的とする。		
特色・特長	<p>明治の文豪・国木田独歩は、青春時代を柳井地方で過ごし、この地方を舞台にした「置土産」「酒中日記」「富岡先生」「少年の悲哀」など柳井地方の美しい自然と人情を背景にした作品を残している。</p> <p>独歩は、明治41年6月23日神奈川県で37歳の若さで没し、柳井市ではその功績を称えるため昭和26年6月から「独歩忌」として俳句・短歌・詩の作品を募集してきたが、平成15年度からは、これを「独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭」として新たに組み立てている。</p>		
事業実績	<p>令和元年度 158作品（83人） 令和3年度 228作品（116人）</p> <p>令和2年度 65作品（37人） 令和4年度 119作品（60人）</p> <p>※募集対象を18歳以上で山口県内在住の方のみとしている（高校生不可）</p>		
窓口	柳井市教育委員会 生涯学習・スポーツ推進課 Tel 0820-22-2111		

事業名	柳井市郷土史事業	決算額	—																		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土史講演会 ・広報やない「郷土史コラム」の掲載 																				
目的・効果	柳井市の歴史や文化財を講演会、広報誌掲載コラム等により、柳井市の歴史や文化への理解を深めてもらう。																				
特色・特長	柳井市社会教育指導員の松島幸夫氏により、古来連綿と輝かしい歴史を刻んできた柳井の先人たちの活躍等を郷土史講座の開催、柳井市広報誌の掲載コラムにより、親しみやすく紹介している。																				
事業実績	<p>郷土史講座</p> <table border="0"> <tr> <td>「新たに指定された有形文化財・高山寺の仏像」</td> <td>5月1日</td> <td>58名</td> </tr> <tr> <td>「原庄一に関する新発見の資料」</td> <td>7月10日</td> <td>50名</td> </tr> <tr> <td>「柳井地域における源平合戦」</td> <td>9月1日</td> <td>49名</td> </tr> <tr> <td>「武士の社会になった柳井」</td> <td>11月20日</td> <td>50名</td> </tr> <tr> <td>「柳井地域の海賊衆」</td> <td>1月24日</td> <td>49名</td> </tr> <tr> <td>「柳井地域の国衙領と荘園」</td> <td>3月1日</td> <td>49名</td> </tr> </table> <p>柳井市広報誌掲載コラム 令和4年度 12回掲載</p>			「新たに指定された有形文化財・高山寺の仏像」	5月1日	58名	「原庄一に関する新発見の資料」	7月10日	50名	「柳井地域における源平合戦」	9月1日	49名	「武士の社会になった柳井」	11月20日	50名	「柳井地域の海賊衆」	1月24日	49名	「柳井地域の国衙領と荘園」	3月1日	49名
「新たに指定された有形文化財・高山寺の仏像」	5月1日	58名																			
「原庄一に関する新発見の資料」	7月10日	50名																			
「柳井地域における源平合戦」	9月1日	49名																			
「武士の社会になった柳井」	11月20日	50名																			
「柳井地域の海賊衆」	1月24日	49名																			
「柳井地域の国衙領と荘園」	3月1日	49名																			
窓口	柳井市教育委員会 文化財室 Tel 0820-22-2111																				

◇ 美祢市

事業名	美祢市生涯学習フェスタ	決算額	652千円
事業概要	<p>オープニングイベントとして、生涯学習のまちづくり優秀作品（作文の部とポスターの部）や市内の優良花壇の表彰式、また市内団体等による実践及び実演発表を行う。</p> <p>その他、市内企業展示ブースの設置や市内で活動しているサークルの舞台発表や作品展示を2日間行う。</p>		
目的・効果	<p>市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって学び、その成果を適切に生かすことができるような場（環境）とする。</p>		
特色・特長	<p>市内の公共施設等で活動しているサークルの発表の場のひとつとなっている。</p>		
事業実績	<p>11月5日・11月6日 会場：美祢市民会館・美祢市勤労青少年ホーム 来場者：約600人</p>		
窓口	<p>美祢市教育委員会 生涯学習スポーツ推進課 Tel 0837-52-5261</p>		

◇ 周南市

事業名	美術博物館特別展覧会等開催事業	決算額	13,255千円
事業概要	<p>周南市美術博物館において、周南市ならではの質の高い美術鑑賞の機会を提供する展覧会「生誕100年 宮崎進展 終わりなき旅」を開催するとともに、地元で活躍する作家の近作を紹介する秀作美術展「しゅうなんアート・ナウ」を開催する。</p>		
目的・効果	<p>本市にゆかりのある作家の顕彰や関連する内容を、調査研究し独自に企画した本市ならではの意義ある展覧会と、郷土作家の育成、顕彰と市民文化の振興、向上を目的とし地元で活躍する作家の近作を紹介する意義ある展覧会を開催することで、美術に対して市民等の関心を高める。</p>		
特色・特長	<p>国宝・重要文化財が展示、収蔵できる環境を持つ周南市美術博物館で本市にゆかりのある作家の顕彰や関連する内容を調査研究し、独自に企画した本市ならではの意義ある展覧会と、平面、立体、書、写真の各分野において周南市を中心に広く活躍している優れた作家の新作を展示、紹介する展覧会を開催。</p>		
事業実績	<p>（公財）周南市文化振興財団へ事業を委託 ＜事業名、開催日、会場、入場者＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しゅうなんアート・ナウ2022 令和4年4月9日～17日 周南市美術博物館 936人 ・生誕100年 宮崎進展 終わりなき旅 令和4年11月2日～12月18日 周南市美術博物館 3,029人 		
窓口	<p>周南市文化スポーツ課 Tel 0834-22-8622</p>		

◇ 山陽小野田市

事業名	第16回山陽小野田少年少女合唱祭	決算額	313千円
事業概要	第21回国民文化祭・やまぐち2006「少年少女合唱祭」を機に始めた事業であり、山陽小野田市が主体となり毎年実施している。山口県内の少年少女合唱団による合唱発表会である。		
目的・効果	地元の少年少女合唱団をはじめ、山口県内の少年少女合唱団の日頃の練習成果を発表する場を提供するとともに、各少年少女合唱団間の親交を深め、互いに学びあう機会とし、地域音楽文化の振興を図る。		
特色・特長	県内唯一の児童合唱の祭典である。		
事業実績	<p>○日時 令和4年12月18日 開演14:00/終演15:30</p> <p>○会場 不二輸送機ホール</p> <p>○出演団体 6団体4グループ(135人)</p> <p>○入場者数 156人(うち高校生以下22人)</p> <p>○感染対策 合唱団員には、リハーサルと本番はマスクを着用。</p> <p>○その他 ロゴイラストを作成し、そのデザインを用いた看板を設置し、写真撮影を促した。</p> <p>合唱団間の親交を深める交流会は3年ぶりに開催。ジェスチャーゲームや、歌などを楽しんだ。</p> <p>また、第16回記念缶バッジを全合唱団員に配付した。</p> <p>○来場者アンケート結果</p> <p>「子どもの声は天使の声です。継続してください。1年で1番癒される時です。」「すばらしい合唱を聴かせてもらいました。」「毎年楽しみにしています。他団体との交流は素敵だと思います。」など、合唱に満足された旨の感想が多数寄せられた。</p>		
窓口	山陽小野田市文化スポーツ推進課文化会館 Tel 0836-71-1000		

◇ 周防大島町

事業名	周防大島町公立学校校歌保存事業	決算額	553千円
事業概要	町内小中学校の統廃合が進んでいる昨今、伝統ある小中学校の歴史を時系列的・映像的・芸術的に後世に遺すために、学校の沿革、校歌などを盛り込んだ冊子を作成。平成30年から町文化振興会が情報収集をしている。作成した資料は町内学校、図書館、公民館等に配布予定。		
目的・効果	校歌を軸として、貴重な学校の歴史を記録に残し、後生に伝える。事業を通じ町全体で文化振興の機運が高まることが期待される。		
特色・特長	平成30年より継続事業として行っている。町内学校の歴史を記録した全町的な資料の作成を目指す。		
事業実績	<p>令和3年度 郡内学校の校歌の調査、及び楽譜や歌詞の浄書を進めた。</p> <p>令和4年度 情報収集、校歌編曲・浄書</p> <p>令和5年度 編集、冊子出版(予定)</p> <p>令和6年度以降 校歌録音→CD/DVD作成(予定)</p>		
窓口	周防大島町教育委員会社会教育課 Tel 0820-78-2205		

◇ 和木町

事業名	夏休み子ども向け展示	決算額	2,200千円
事業概要	トリック3Dアート展		
目的・効果	夏休みにおける子どもたちの居場所づくり		
特色・特長	和木美術館内にスマートフォンやカメラを通すと立体的に見える作品を多数展示した。 また、新型コロナウイルス感染症対策として、作品の定期的な消毒や入場制限を行うとともに、触らなくても楽しめる内容にするなど展示の選定にも工夫を施した。		
事業実績	8月5日から21日までの期間で1,533名の来館があった。親子や祖父母3世代での来館者が多く、夏休みの思い出づくり、居場所づくりにつながることができた。		
窓口	和木町教育委員会 Tel 0827-53-3123		

事業名	和木町キッズ・フォトコンテスト作品展	決算額	135千円
事業概要	子ども達が撮影した写真の提出・審査・展示会		
目的・効果	例年7月に実施していたキッズ芸能祭の代替事業として、小さなお子さんから高校生までを対象として写真を簿集し、120点の作品が集まった。		
特色・特長	子ども達が撮影した様々な場面の写真を文化協会事務局がメールにて募集し、応募作品をプリントアウトして、額装したうえで美術館に展示した。		
事業実績	120点の作品が寄せられ、それぞれの作品は創意工夫され、皆さんの熱意がしっかり伝わった。出展者や美術館からの来館者からの継続開催要望が多数寄せられた。		
窓口	和木町文化協会事務局 Tel 0827-52-2191		

◇ 上関町

事業名	祝島の神舞	決算額	50千円
事業概要	4年に一度行われる神舞神事をこれからも存続させるための支援事業		
目的・効果	伝統芸能の継承 千年続く歴史的な祭りの一助を担っている。		
特色・特長	4年に一度、豊後忌別宮者の新色・里ら櫛を宿島に招き、岩戸神楽・夜戸神楽等を行う。		
事業実績	次回開催に向けての情報交換・共有、衣類の保存管理、里楽師・巫女の育成等の保存支援を実施した。		
窓口	上関町教育委員会教育文化課 Tel 0820-62-0069		

◇ 田布施町

事業名	田布施町生涯学習芸能発表会	決算額	70千円
事業概要	田布施町文化協会の会員による芸術活動の発表。		
目的・効果	会員が日頃の練習成果を発表する場を提供するとともに、各会員間の親交を深め、互いに学びあう機会とし、地域邦楽・洋楽・舞踊文化の振興を図る。		
特色・特長	フラダンスや居合道、コーラス、カラオケなど、活動の成果を発表・披露する。		
事業実績	昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止したが、今年度は感染拡大防止に配慮しつつ、日頃の練習成果の発表を行った。		
窓口	田布施町文化協会（社会教育課内） Tel 0820-52-5813		

事業名	田布施町文化展	決算額	30千円
事業概要	田布施町文化協会の会員による作品展示。		
目的・効果	会員が日頃の練習成果を発表する場を提供するとともに、各会員間の親交を深め、互いに学びあう機会とし、地域文化の振興を図る。		
特色・特長	編み物、書道、華道、油絵、俳句等、文化展に向けて作品を作成し、展示・披露する。		
事業実績	昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止したが、今年度は感染拡大防止に配慮しつつ、作品の展示を行った。		
窓口	田布施町文化協会（社会教育課内） Tel 0820-52-5813		

◇ 平生町

事業名	生涯学習講座「書道入門」	決算額	28千円
事業概要	書道（楷書・行書・草書・隸書）の基本を学び、秋の文化行事「町総合文化展」への出展を目指して作品を制作する。		
目的・効果	古くからの筆記具である毛筆と墨を用いて漢字や仮名文字を表現する書道について、基本的な知識を学び、技法を体験することで、興味・関心を高めるとともに、仲間とのつながりを深めることを目的として開催した。 また、講座を機とした自主サークル化を目指しての開催であったが、受講者で講師を招へいし、定期的に学習するまでには至らなかった。		
特色・特長	山口県文化連盟「地域の文化芸術活動支援事業」を活用し、講師を（一社）山口県書道連盟会長 佐伯喜誠氏に依頼した。 町文化協会が町の芸術文化振興の一環で取り組む主催行事「町総合文化展」に出展し、講座の成果を披露した。		
事業実績	町内、町外から8名の受講申込みがあり、6回の講座で延べ40名が参加した。		
窓口	平生町教育委員会 社会教育課 Tel 0820-56-6083		

◇ 阿武町

事業名	奈古文化展	決算額	0千円
事業概要	学校、家庭、地域、職場、グループ、サークル活動等において、生涯学習推進の一環として取り組んだ創作品や保存されている美術品等を展示することにより、広く町民の生涯学習に対する関心と意欲の高揚を図るとともに、創作活動の普及と芸術文化の向上に資する。		
目的・効果	会場を阿武町町民センターとし、1日実施した。保育園児・阿武小児童・阿武中生徒の作品も展示し、幅広い年代の訪問者があった。		
特色・特長	保育園児～高齢者と幅広い世代の作品が展示されており、バランス良く作品が配置されている。 気軽に地域住民が、生涯学習の作品にふれあえる機会となっている。		
事業実績	150人		
窓口	阿武町中央公民館 Tel 08388-2-2044		

第3部 令和5年度における文化芸術振興 関連施策（計画）

令和5年度における文化芸術振興関連施策（計画）

山口県文化芸術振興条例に基づき、文化芸術の振興に関する基本的な方針となる「やまぐち文化芸術振興プラン」に掲げる文化芸術の振興のための取組を推進し、多様な主体と連携しながら、やまぐちの文化力の創造を育んでいく。

1 やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進

①【重点】多彩な文化資源を活かした交流の拡大

美術館等を核とした文化施設による交流の促進や、文化芸術とスポーツ・観光の連携、文化財の積極的な保存・活用等の取組の推進により、交流の拡大を図る。

■やまぐち文化プログラム推進事業

【予算額：7,691千円】

区 分	内 容
美術館魅力発信プロジェクト	<p>◆県立美術館 周辺施設（博物館、文書館等）や民間等との地域連携プロジェクトの展開</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 美術館とまちなかをつなぐアートイベント（HEART）、雪舟VRの公開・サテライト展示の実施 </div>
	<p>◆県立萩美術館・浦上記念館 美術館周辺で開催する地域イベントとの連携</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <アート・フェスティバル（8月）> アートを活用した交流促進を目的とした地域密着型のイベントを開催 <月夜のナイトミュージアム（10月）> 開館記念日に合わせ、地域と連携したイベントを開催 </div>
総合芸術文化祭	<p>◆分野別フェスティバル（やまぐち文化プログラム実行委員会） 音楽、文芸、生活文化等、多彩な分野にわたる文化団体による文化芸術活動の発表機会（コンクール、フェスティバル、展示会等）を設けるとともに、県民の文化芸術活動への参加を促進 開催時期：4月～3月（県内各地、20事業開催予定）</p>

■「持続可能な文化財」による文化観光推進事業 【予算額：54,516千円】

概要	本県の多彩な文化財を、これまでの保存活用にとどまらず、新たな観光素材として磨き上げ、最大限に活かすことで誘客の拡大を図り、「持続可能な文化財」による文化観光を推進
内容	<p>(1) 「持続可能な文化財」の創出に向けた文化財磨き上げ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会の開催（文化観光推進の機運醸成） ・文化財のコンサルティング・磨き上げ、新たな環境整備への支援 ・文化財の活用に必要な機能維持（修理、整備等） <p>対象：国指定文化財及び県指定文化財（瑠璃光寺五重塔ほか）</p> <p>(2) 文化財の情報発信・理解増進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルを活用した情報発信 ・文化財ふるさと学習の推進

■山口きらら文化芸術体験交流事業の実施 【予算額：12,957千円】

概要	若者層に関心の高いダンスイベントと県内の文化芸術団体等によるワークショップの併催により、次代を担う若者と後継者等の育成の必要な文化芸術団体等との交流の機会を設けるとともに、コロナ禍で減少した県民の文化芸術体験機会の創出を図る。
内容	<p>名称：ダンス☆オン☆きらら</p> <p>期 日：9月3日</p> <p>場 所：山口きらら博記念公園 やまぐち富士商ドーム</p> <p>主 催：山口県文化振興課</p> <p>出演（出展）数</p> <p>ダンスステージ：約60チーム</p> <p>文化体験ワークショップ：約20ブース</p>

■その他の主要事業（「①【重点】多彩な文化資源を活かした交流の拡大」関係）
（単位：千円）

区 分	予算額	事業の概要
アーティスト・イン・レジデンス事業 （文化振興課）	（事業の一部）	秋吉台国際芸術村において、国内外の若手アーティストを受け入れ、創作活動の支援及び地域交流活動を実施
東部地域文化振興（国際交流）事業 （文化振興課）	7,700	<p>県東部地域において、日米交流の促進と地域文化の振興を図るため、日米交流の深化に資する文化芸術活動に対し助成を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/2 ・上限額 300千円 <p>（加算要件を充足する場合は500千円）</p>

<p>文化財の調査指導費【文化財調査指導費の一部】 (文化振興課)</p>	<p>(事業の一部)</p>	<p>文化財の指定に係る調査、保存及び活用に係る指導</p>
<p>世界遺産の保全活用、情報発信等【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 (文化振興課)</p>	<p>(事業の一部)</p>	<p>世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界遺産登録に向けた取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づく技術支援 ・「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信（リーフレット増刷、グッズの追加作製、パネル展）
<p>古地図を片手にまちを歩こう推進事業【選ばれる観光やまぐちプロモーション事業の一部】 (観光プロモーション推進室)</p>	<p>2,000</p>	<p>古地図を片手に城下町や宿場町などを散策し、往時の街道や町並み、人々の暮らしぶりを体感することのできるガイドウォークを県下全域（38地域）で実施</p>
<p>フィルム・コミッションによる情報発信【選ばれる観光やまぐちプロモーション事業の一部】 (観光プロモーション推進室)</p>	<p>1,207</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆県内撮影映画のロケ地マップを作成し、活用した誘客PR ◆Webサイトを活用した情報発信 ◆全国、県内市町のフィルム・コミッションとの連携及び情報交換
<p>外国文化講座等の開催【山口県国際交流協会育成事業の一部】 (国際課)</p>	<p>(事業の一部)</p>	<p>県国際交流員、外国人住民、海外在住経験者等を講師として、外国の文化や習慣等について幅広く学ぶ講座を開催</p>
<p>児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 (高校教育課)</p>	<p>850</p>	<p>山口県と韓国慶尚南道の高校生が相互に訪問し、文化や伝統等に触れ、高校生同士の交流等を通じて相互理解や両国間の交流を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆慶尚南道からの訪問団受入 期 日：11月以降を予定 受入人数：慶尚南道の高校生12人
<p>古文書講座・アーカイブズウィーク開催・歴史情報発信【文書館運営費の一部】 (学校運営・施設整備室)</p>	<p>158</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆古文書講座（4講座・ハイブリッド） ◆アーカイブズウィークの開催 ◆文書館Webサイト、SNSを活用した歴史情報発信 ◆オンライン歴史講座（4回） ◆文書館研究紀要、文書館ニュースの刊行（年1回）

②【重点】地域伝統芸能の振興

デジタル技術等を活用し、地域伝統芸能に親しむ機会の創出を図る。

■デジタル技術による地域伝統芸能に親しむ機会の創出 【予算額：550 千円】

区 分	内 容
A I 活用地域伝統芸能観光体験コンテンツ化事業	(1) 令和4年度に制作した伝統芸能体験コンテンツを活用して保存会における普及活動の展開 (2) 各市町等の伝統文化を活用した文化観光コンテンツ創出の取組に対する助言等 (3) 県内学校等での教育用コンテンツとしての活用も推進

■地域伝統芸能全国大会の成果の継承・発展（文化財体験講座） 【予算額：1,000 千円】

区 分	内 容
無形民俗文化財の普及啓発・後継者育成	地元での無形民俗文化財の体験講座を実施

③【重点】「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組の推進

「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を推進する。

■錦帯橋の登録に向けた取組の推進 【予算額：2,597 千円】

区 分	内 容
錦帯橋の理解増進・情報発信	「錦帯橋世界遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信の取組を実施

④ 多彩な文化資源の国内外への情報発信

本県の文化芸術を国内外へ積極的に発信する取組を強化し、県内の文化芸術の魅力向上と、文化芸術を通じた交流人口の拡大を促進する。

■やまぐち文化プログラム推進事業

(デジタル技術を活用した文化資源の魅力向上・発信) **【予算額：5,689 千円】**

概要	美術館所蔵品のデジタルアーカイブ（保存記録）化やオンライン美術館の公開など、デジタル技術を活用した美術作品の魅力を発信
内容	美術館所蔵品をデジタル化し、県立美術館2館で大型タッチパネルにより鑑賞する「やまぐちデジタルギャラリー」や、オンライン上で展覧会形式で鑑賞できる「やまぐちバーチャルアートミュージアム」を公開

（やまぐち文化プログラム推進事業の一部）

【予算額：2,293千円】

概要	文化プログラムのコンセプトに沿った文化施設等での公演や文化イベントを「協賛事業」として認証し、ロゴマークを付与するとともに、これを付与したイベントの情報を Web や情報誌を通じて一元的に発信
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○紙媒体：文化イベント情報誌「Cul-ちゃ やまぐち」の発行 年2回発行（9月、3月）、各2万部 ○Web版：情報サイト「Cul-ちゃ やまぐち」の運営 ○やまぐち文化動画配信事業（Cul-Tube YAMAGUCHI）の運営

■やまぐち文学回廊構想の推進

【予算額：194千円】

概要	山口県の優れた文学資源を広く県内外にPRするため、「やまぐちの文学」や山口県ゆかりの文学者に関する情報を発信する。												
内容	<p>(1) 調査・研究事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内図書館、顕彰団体、文学館に文芸雑誌の所在等の照会 ・調査対象を『文藝風土』（県立山口図書館等所蔵）に決定し、調査を実施 ・調査結果については、ウェブや広報誌などの媒体を通じて公表を予定 ・調査、研究事業の成果を活かした文学講座を9月に下関で開催予定 <p>(2) 情報発信</p> <p>①情報誌、ウェブ等の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『Cul-ちゃ やまぐち第13号』（発行2万部）にて、「やまぐち文学巡り」と題し、「やまぐちの文学者たち」の一人を紹介し、顕彰団体や文学館のPR機会を創出 ・ホームページやSNSを活用し、会員が実施するイベント情報を広報 <p>②「ふるさと山口文学ギャラリー」企画展との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催：県立山口図書館 ・内容：県立山口図書館との連携により、パネル展示等を実施 ・常設展：「やまぐちの文学者たち」40人の作品等のパネル展示 <p><企画展></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 65%;">企画展テーマ</th> <th style="width: 30%;">開催期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>没後10年、和田健の軌跡</td> <td>令和5年1月22日 ～4月27日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>生誕120年、金子みすゞ、林芙美子、田島準子、中本たか子</td> <td>令和5年4月29日 ～8月30日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>山口県文学のお宝資料—山口県立山口図書館創立120周年記念展示—</td> <td>令和5年9月1日 ～12月27日</td> </tr> </tbody> </table> <p>③県政資料館におけるパネル展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩碑・歌碑・句碑・文学碑の写真・由来などを紹介 <p>④資料の提供・貸出</p>		企画展テーマ	開催期間	1	没後10年、和田健の軌跡	令和5年1月22日 ～4月27日	2	生誕120年、金子みすゞ、林芙美子、田島準子、中本たか子	令和5年4月29日 ～8月30日	3	山口県文学のお宝資料—山口県立山口図書館創立120周年記念展示—	令和5年9月1日 ～12月27日
	企画展テーマ	開催期間											
1	没後10年、和田健の軌跡	令和5年1月22日 ～4月27日											
2	生誕120年、金子みすゞ、林芙美子、田島準子、中本たか子	令和5年4月29日 ～8月30日											
3	山口県文学のお宝資料—山口県立山口図書館創立120周年記念展示—	令和5年9月1日 ～12月27日											

■国民文化祭への派遣

【予算額：140千円】

概要	県民を国民文化祭に派遣することにより、文化芸術活動に対する県民の意欲の向上及び新たな文化の創造を図り、もって本県文化芸術の振興を図る。
内容	○出演団体等に対する出演経費の補助 ・旅費及び楽器等の運搬費について1/2以内を予算の範囲内で補助 【開催地】石川県（10月14日～11月26日）

■中四国文化の集いへの派遣

【予算額：80千円】

概要	「中四国文化の集い」に本県の文化芸術団体を派遣し、他の県の文化芸術団体との交流を進めることにより、文化芸術活動に対する県民の意欲の向上及び新たな文化の創造を図り、もって本県の文化芸術の振興を図る。
内容	○出演団体に対する出演経費の補助 ・旅費及び楽器等の運搬費について1/2以内を予算の範囲内で補助 【開催地】広島県（10月8日）

■その他の情報発信

○県文化振興課ホームページ「やまぐちの若き芸術家たち」 国内外で活躍する山口県ゆかりの若手芸術家の情報を収集し、活動を紹介
○SNSによる情報発信 情報の拡散性が高いSNSを活用し、幅広い世代に向けて、本県の旬な文化情報を発信

■その他の主要事業（「④多彩な文化資源の国内外への情報発信」関係）

（単位：千円）

区分	予算額	事業の概要
県立文化施設における取組【各県立文化施設の管理運営事業の一部】 （文化振興課） （学校運営・施設整備室）	（事業の一部）	情報誌の発行等 ◆県立美術館：「天花」年2回発行 ◆県立萩美術館・浦上記念館：「萩」年4回発行 ◆県立山口博物館： ・「山口県立山口博物館だより」年10回発行 ・「バーチャル博物館」の充実 ◆シンフォニア岩国：「ひびき」年6回発行 ◆秋吉台国際芸術村：「秋吉台国際芸術村通信-AIAV News-」年4回発行 ◆ルネッサながと：「文化情報誌」年3回発行 ホームページ、SNSを活用した情報発信
世界遺産「明治日本の産業革命遺産」インタープリテーションの推進【文化財調査指導費及び「持	（事業の一部）	23の構成資産で効果的で一貫したインタープリテーション（理解増進・情報発信）の取組を実施 ◆国内外に向けた広報活動（各種媒体等を活用

持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 （文化振興課）		したプロモーション活動） ◆ガイド研修会 ◆パネル展（6月19日～6月30日：県庁1階エントランスホール）等
世界遺産の保全活用、情報発信等【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】[再掲] （文化振興課）	（事業の一部）	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界遺産登録に向けた取組を実施 ◆世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づく技術支援 ◆「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信（リーフレット増刷、グッズの追加作製、パネル展）
伝統工芸品情報発信等支援事業 （観光プロモーション推進室）	2,023	全国伝統的工芸品展や伝統的工芸品月間全国大会への出展等により、本県伝統的工芸品を情報発信
戦略的デジタル広報推進事業 （広報広聴課）	40,701	外部専門人材を活用し、デジタルマーケティングの視点を取り入れた戦略的な情報発信 ◆広報コンサルティング ◆戦略的な情報発信

2 やまぐちの文化芸術を担う人材の育成と活躍支援

⑤ 【重点】若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍支援

次代の文化芸術活動等を担う人材の育成や若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍支援など、これからの文化芸術を創る人づくりの推進を図る。

（単位：千円）

区 分	予算額	事業の概要
県立文化施設における取組【各県立文化施設の管理運営事業の一部】 （文化振興課）	（事業の一部）	◆シンフォニア岩国 ・プロの指揮者、演奏家によるレッスン ◆秋吉台国際芸術村 ・アーティスト・イン・レジデンス事業 ・音楽セミナー ほか ◆ルネッサながと ・和太鼓ワークショップ ・歌舞伎講座 ほか
明日の文化人育成プロジェクト【やまぐち文化プログラム推進事業の一部】 （文化振興課）	4,040	【若手芸術家の支援及びコロナの時代においても持続可能な活動に対する助成】 ◆若手芸術家等に対するスキルアップ支援 ・県内の若手芸術家や県内を拠点とする団

		<p>体等に対し、研修・レッスン会等への参加費用・旅費、講師謝金を助成</p> <p>◆オンライン配信分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン配信を活用した取組を行う団体等に対し、映像撮影委託費を助成 <p>◆他分野等とのコラボレーション企画</p> <p>◆文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表機会の創出、コーディネート
<p>県指定無形民俗文化等の保存と後継者の育成【「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】</p> <p>(文化振興課)</p>	(事業の一部)	<p>県指定無形民俗文化財等の保存団体等が行う公開活用に対して支援を実施</p>

⑥ 未来の地域文化の担い手育成

次代の地域文化を担う子どもたちが、日頃から文化芸術にふれあい、体験し、発表する機会を提供し、学校教育や文化施設等における文化芸術活動の充実を図る。

■やまぐち部活動改革推進事業

【予算額：48,750千円 うち文化振興課分4,250千円】

概要	<p>公立中学校の部活動について、少子化の中でも、将来にわたり本県の子どもたちが文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保していくため、学校部活動の地域連携・地域移行に向けた取組を推進する。</p>
内容	<p>(1) 部活動の地域移行等に向けた実証事業</p> <p>希望する市町において、学校部活動の地域連携・地域移行に向けた国の実証事業を実施</p> <p>(2) 情報発信</p> <p>地域の指導者、又はそれを希望する関係者に対し、部活動の地域移行に係る指導の在り方、活動の運営等に関する研修を行い、指導者等の資質維持・向上を図る</p>

■学校芸術文化ふれあい事業

○小学校、中学校における芸術文化ふれあい体験

【予算額：6,474千円】

区分	事業名	実施内容	計画
文化庁主催事業	文化芸術による子供育成推進事業(巡回公演事業)	主に学校を会場として実施するオーケストラ、児童劇等	18公演
	文化芸術による子供育成推進事業(芸術家の派遣事業)	芸術家や伝統芸能の保持者による公演、指導	22公演

	文化芸術による子供育成推進事業(子供 夢・アート・アカデミー)	個人または少人数の芸術家による講話や実技披露	4公演
	文化芸術による子供育成推進事業（コミュニケーション能力向上事業）	芸術家による表現手法を用いたワークショップ	4公演
	文化施設等活用事業	文化施設等を活用した公演	3公演
財団・基金補助事業	青少年劇場・本公演	中規模・大規模校を対象とした演劇の中規模公演	6公演
	青少年劇場・小公演	小規模・中規模校を対象とした少人数のアンサンブルを中心とした公演	12公演
	巡回ふれあい公演	山間へき地等の小規模校を対象とした音楽と演劇の小規模公演	12公演
県主催事業	県巡回芸術劇場	県内の文化芸術団体による大規模公演	18公演

○高等学校・特別支援学校における芸術文化ふれあい体験

区分	事業名	実施内容	計画
県高等学校	青少年劇場小公演	少人数による音楽等の公演	2公演
文化連盟主催事業	巡回芸術劇場	県内の文化芸術団体による大規模公演	5公演

■全国中学校総合文化祭への派遣

【予算額：484千円】

○名称	第23回全国中学校総合文化祭（沖縄大会）
○目的	全国の中学生とレベルの高い文化芸術研究活動を互いに発表し、鑑賞することにより、山口県中学生の文化芸術活動の振興・発展を図る。
○期日	12月9日～10日
○場所	アイム・ユニバースてだこホール、浦添市美術館
○内容	舞台発表部門（吹奏楽、合唱、郷土芸能等）展示発表部門（書道、文芸、美術等）

■全国高等学校総合文化祭への派遣

【予算額：2,522千円】

○名称	第47回全国高等学校総合文化祭（2023かごしま総文）
○目的	高校生に文化芸術活動の場を提供することにより、創造的な人間育成を図るとともに、全国的、国際的規模での生徒相互の交流・親睦を図る。
○期日	7月29日～8月4日
○場所	西原商会アリーナ（鹿児島市）他
○山口県からの参加者	14部門及び総合開会式 180人

■山口県中学校総合文化祭の開催 【予算額：504千円】

- 名称 第19回山口県中学校文化連盟総合文化祭
- 目的 県内の中学生が文化芸術活動の成果を発表する総合文化祭を開催し、中学生の文化芸術活動の振興・発展を図る。
- 期日 11月4日～5日
- 場所 萩市民館、萩・明倫学舎
- 内容 舞台発表部門（吹奏楽、合唱、郷土芸能等）展示発表部門（書道、美術、科学等）

■山口県高等学校総合文化祭の開催 【予算額：1,193千円】

- 目的 高校生の創造活動の向上を図るとともに、交流を深め、文化芸術活動の振興を図る。
- 内容
 - ◇総合開会式：6月15日 周南市文化会館
 - ◇音楽4部門：6月16日～17日 周南市文化会館
 - ◇演劇：10月28日～29日 周南市文化会館
 - ◇日本音楽・郷土芸能：6月17日 光市民ホール
 - ◇美術・工芸部門：11月8日～12日 宇部市文化会館
 - ◇書道：11月11日～12日 おのだサンパーク
 - ◇写真：11月10日～12日 防府市地域交流センター アスピラート
 - ◇囲碁：10月22日 防府商工高校
 - ◇将棋：5月27日～28日 防府市文化福祉会館
 - ◇放送：11月4日 山口県健康づくりセンター
 - ◇文芸：10月13日 岩国高校
 - ◇小倉百人一首かるた：5月21日 小野田高校

■山口県学校美術展覧会の開催 【予算額：234千円】

- 名称 第76回山口県学校美術展覧会
- 期日 令和6年1月18日～21日
- 場所 山口県立美術館

■ 県立文化施設における子どもを対象としたプログラムの実施

（各県立文化施設の管理運営事業の一部として実施）

① 山口県立美術館	各種ワークショップの実施（企画展、イベント等開催期間中）、小中高生の入場無料化
② 山口県立萩美術館・浦上記念館	学校団体観賞の受入、各種ワークショップの実施（企画展、イベント等開催期間中）、小中高生の入場無料化
③ 山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）	東京バレエ団 子どものためのバレエ「ドン・キホーテの夢」、シンフォニア「映画上映会」
④ 秋吉台国際芸術村	こども芸術体験、あーとルーム、おでかけアート
⑤ 山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）	子どもたちによるフレッシュコンサート、バックステージツアー、狂言教室、文楽講座、和太鼓ワークショップ

■ その他の主要事業（「⑥未来の地域文化の担い手育成」関係）

（単位：千円）

区 分	予算額	事業の概要
地域の文化芸術活動支援事業 （山口県文化連盟）	—	山口県文化連盟の会員を、各種文化教室や学校の部活動等の講師・指導者として派遣
博物館学校地域連携教育支援事業 （学校運営・施設整備室）	2,065	県立山口博物館と学校・地域が連携して、児童生徒、地域団体等の学習支援を実施 ◆教育普及講座の開催（理工、自然、歴史等） ◆出前授業や館内授業、職場体験学習、社会見学の受け入れ ◆教材の開発や貸出資料の充実 ◆児童生徒、教員対象用ホームページの運営、博物館だよりの送付 ◆教員対象の一日体験研修 ◆サポーター活動の支援
文化財出前講座 「学べる！文化財講座」 【「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 （文化振興課）	（事業の一部）	地域の文化財に関する講座を通して、ふるさとに誇りと愛着をもって主体的に社会に参画できる子どもたちの心や態度の育成を図ることを目的に出前講座を実施 ◆主なテーマ： 世界文化遺産について学ぶ、天然記念物について学ぶ、地域の史跡や文化財について知る等

⑦ 文化芸術で活躍し、振興に寄与した人々の顕彰

文化芸術活動で活躍したり、文化芸術の発展に尽くしたりした個人や団体を顕彰することにより、県民の文化芸術に対する関心や意欲の向上を図る。

■山口県芸術文化振興奨励賞の授与

芸術文化の分野において高い水準の創作活動を続け、かつ、将来性のある個人や団体を対象に、表彰する。（昭和25年創設）

○表彰時期 7月

■山口県文化功労賞の授与

文化に関する創作や地域の文化団体の活動等を通じて、文化の振興に顕著な功績があった個人や団体を対象に、表彰する。（平成8年創設）

○表彰時期 11月頃

■山口県選奨（芸術文化功労）の授与

広く県民の中からそれぞれの分野において功労顕著な者を選奨する。
このうち、芸術文化の分野においては、芸術、学術、文化の振興発展に尽力し、功労の顕著な個人や団体を対象に、選奨する。（昭和39年創設）

○表彰時期 11月頃

■メダル栄光文化賞の授与

学校教育又は社会教育部門で、世界的コンクール等において優秀な成績を収めた者又は全国コンクール等において最優秀又はそれに準ずる成績を収めた者を表彰する。（昭和49年創設）

○表彰時期 定期：年2回（11月、2月）

3 県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備

⑧ 【重点】県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実

県民の誰もが容易に文化芸術に親しむ機会、活動に参加する機会、作品等を創作・発表する機会を確保・充実するため、文化祭の開催、文化芸術の公演、展示等の実施に取り組むほか、県民や文化団体等が主体的に行う文化行事に対する後援、支援等を行う。

■県立美術館における取組

【予算額：74,000千円】

◆佐藤健寿展 奇界／世界

【会期】4月14日～6月11日

◆ジブリパークとジブリ展

【会期】7月15日～9月24日

◆コレクション特別企画 生誕110年 松田正平展

毛利博物館所蔵「源氏物語絵巻」－はじめて出会う『源氏物語』

【会期】10月13日～12月3日

◆第76回山口県美術展覧会

【会期】3月7日～3月24日

◎県立美術館メンバーズクラブ及びキャンパスメンバーズによるサービス

■県立萩美術館・浦上記念館における取組

【予算額：26,000千円】

◆浮世絵×カブキ 江戸の役者絵展

【会期】7月29日～8月27日

◆フィンランド・ガラスアート 輝きと彩りのモダンデザイン

ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展－食べること、共に生きること－

【会期】9月16日～12月3日

◎県立美術館メンバーズクラブ及びキャンパスメンバーズによるサービス

■県立山口博物館による取組

【予算額：16,234千円】

◆特別展 「やまぐち大考古博」

【会期】7月21日～9月3日

◆サイエンスやまぐち2023

【会期】10月27日～11月12日

◎友の会によるサービス

・入会日から令和5年度末まで、特別展1回、常設展は回数無制限で観覧が可能

■山口県埋蔵文化財センターにおける取組

（山口県埋蔵文化財センター管理運営事業の一部）

◆展示「ほっちよる山口」

【会期】4月7日～3月8日

◆スポット展示（上半期）「海をわたってやってきた石」

【会期】4月18日～9月22日

◆スポット展示（下半期）「斧をつくるムラ」

【会期】10月3日～3月8日

◆市町との連携事業

・巡回展「発掘された山口」

◆一般参加事業

・親子古代体験、地域イキイキ☆ふれ愛まいぶん、遺跡現地説明会 ほか

◆学校との連携事業

・まいぶんスクール、中堅教諭等資質向上研修、資料展示活用講習 ほか

■山口県民文化ホールいわくに（シンフォニア岩国）における取組

（県民文化ホールいわくに管理運営事業の一部）

◆鑑賞事業

・yab山口朝日放送開局30周年記念公演 ウィーン少年合唱団

・ウクライナ国立フィル・ハーモニー交響楽団 ヴァイオリン：村田夏帆

◆育成事業

・みんなの音楽学校

◆地元演奏家支援事業

・アフタヌーンコンサート

◆施設開放事業

・シンフォニア・フェスタ（全館無料開放イベント）

◎友の会によるサービス

◎指定公演での託児サービス

◎子育て家庭応援割の実施

◎親子ペアチケットの設定

■秋吉台国際芸術村における取組

（秋吉台国際芸術村管理運営事業の一部）

<p>◆やまぐちの文化力を育む環境づくり</p> <p>a 鑑賞事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開村25周年記念NHK交響楽団金管五重奏 ・開村25周年 秋吉台の軌跡コンサート ・ミュージックアカデミー・ガラ・コンサート ほか <p>b 芸術村映画祭 ほか</p> <p>◆やまぐちの文化力を創る人づくり</p> <p>a 室内楽セミナー「秋吉台の響き」</p> <p>b 秋吉台ミュージックアカデミー</p> <p>c 楽器クリニック ほか</p> <p>◆やまぐちの文化力を活かした交流の拡大</p> <p>a みんなの芸術村</p> <p>b 芸術村アートフェスティバル ほか</p> <p>◎フレンズネットによるサービス</p> <p>◎指定公演での託児サービス</p> <p>◎子育て家庭応援割の実施</p>

■山口県民芸術文化ホールながと（ルネッサながと）における取組

（県民芸術文化ホールながと管理運営事業の一部）

<p>◆鑑賞事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長門文楽、万作・萬斎狂言公演、演劇『大誘拐』ほか <p>◆協働・支援及び育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長門市民文化祭（伝統芸能の部）、ながと和太鼓フェスティバル ほか <p>◆展示・情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和紙人形展 ほか <p>◎友の会によるサービス</p> <p>◎自主事業での託児サービス</p> <p>◎子育て家庭応援割の実施</p>

■障害者芸術文化祭の開催【やまぐち障害者文化芸術活動チャレンジ事業】

【予算額：1,315千円】

概要	障害者が中心となった総合的な芸術文化祭を開催することにより、芸術文化活動を通じた社会参加の促進を図る。
内容	○開催日 11月21日～11月30日、12月2日（予定） ○開催場所 山口県政資料館、山口市内（予定） ○開催内容 ステージ発表（歌、踊り、演劇等）、創作作品展示（絵画、書道等）など

■その他の主要事業（「⑧【重点】県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実」関係）
（単位：千円）

区 分	予算額	事業の概要
ユニバーサルデザインの推進 (厚政課)	(予算措置を伴わない取組)	「山口県ユニバーサルデザイン行動指針」に基づく取組の推進 ◆誰もがイベント等に参加できるようソフト面・ハード面におけるユニバーサルデザインへの配慮 ◆やまぐち障害者等専用駐車場利用証制度の推進
シニア活躍！ねんりんパワー応援事業 (長寿社会課)	961	ねんりんピック山口2023（山口県健康福祉祭） ◆美術展 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門 期日：令和5年6月3日～5日 場所：防府市地域交流センター（アスピラート）
「県庁あいサポートアートギャラリー」の設置 (障害者支援課)	(予算措置を伴わない取組)	◆障害者が制作した優れた芸術作品を、県庁エントランスホールに展示

⑨ 文化芸術の発展に向けた多様な主体との協働の推進

文化芸術を次世代に確実に継承するため、文化芸術団体、文化施設、企業等の民間事業者、非営利団体（NPO等）、学校等、多様な主体との連携による文化振興や、ネーミングライツの導入等、新たな財源確保の取組を推進する。

■市町が作成する文化財保存活用地域計画の策定支援

区分	内 容
市町への助言・情報提供	文化財保存活用地域計画の策定に向けた技術的な助言及び情報提供

■その他の主要事業（「⑨文化芸術の発展に向けた多様な主体との協働の推進」関係）
（単位：千円）

区 分	予算額	事業の概要
芸術文化振興基金や各種民間助成等を活用した芸術公演などの開催支援 (文化振興課)	(事業の一部)	◆各種助成制度の周知、申請の進達等
県民活動支援センター管理運営事業 (県民生活課)	25,283	◆県民活動に関する情報の収集・提供、相談・助言、各種研修会の実施、やまぐち社会貢献活動支援ネット（あいかさねっと）の運営

きららでキラリ！県民活動促進事業 （県民生活課）	10,400	◆県民一人ひとりがキラリと輝き活躍できるよう、山口きらら博記念公園でのイベントの開催等を通じて、県民活動の魅力発信や参加機会の提供を行うことで、団体の活動を活発化させるとともに、誰もがいつでもいきいきと県民活動に参加できる環境づくりを促進
未来へつなぐ！若者の県民活動促進事業 （県民生活課）	4,000	◆若者の県民活動への理解を促進するとともに、県民活動団体や高校・大学等と連携して、参加機会の創出や参加しやすい環境づくりを行い、未来の県民活動を支える若者の人材を育成し、裾野の拡大を推進
プロボノによる県民活動団体の基盤強化事業 （県民生活課）	7,992	◆県民活動団体が年間を通じてプロボノを利用できる体制を整備し、プロボノの活用により、団体の人材育成・確保及び財政基盤の強化を推進
協働ネットワーク強化による県民活動促進事業 （県民生活課）	7,000	◆県民活動団体が多様な主体と協働できる体制を整備し、協働による地域課題解決に向けた取組や、県民活動を通じた人と人とのつながりによる地域の絆づくりを推進

【主な助成制度一覧】

助成主体	助成事業名	事業内容	助成対象
（公財）山口きらめき財団	きらめき活動助成事業	県民の自主的・主体的な県民活動を支援	山口県内で継続的に活動を行っている県民活動団体
文化庁	文化芸術創造拠点形成事業	地域の文化芸術資源を磨き上げ活用する取組や、芸・産学官連携により持続的な地域経済の発展や社会的包摂の取組を牽引する拠点を形成し、専門的人材の育成や国内外への発信などの取組を関係省庁と連携して支援 ①文化芸術創造拠点形成事業 ②文化芸術創造拠点形成事業（地域における文化施策推進体制の構築推進） ③先進的文化芸術創造活用拠点形成事業	地方公共団体
	劇場・音楽堂等機能強化推進事業	劇場・音楽堂等の活性化と実演芸術の水準向上を図るとともに地域コミュニティの創造と再生を推進する取り	地方公共団体、法人格を有する者等

		<p>組みに対して支援</p> <p>①劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業</p> <p>②地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業</p> <p>③共同制作支援事業</p> <p>④劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業</p>	
	優秀映画鑑賞推進事業	国立映画アーカイブが所蔵する映画フィルムの公開上映を実施	市町、公立文化施設
	新進芸術家海外研修制度	美術、音楽、舞踊、演劇等の各分野における新進芸術家の海外留学を支援	18歳以上の部 15歳以上18歳未満 (音楽, 舞踊)ほか
	舞台芸術創造活性化事業（文化芸術振興費補助金）	①公演単位支援型 ②年間活動支援型	NPO法人等
	伝統文化親子教室事業（地域展開型）	子どもたちを対象に、指導者等と一体となって地域ぐるみで伝統文化や文化財に親しむ体験機会を提供する地方公共団体へ助成	地方公共団体
	伝統文化親子教室事業（教室実施型）	親子等を対象に民俗芸能、工芸技術、伝統文化を継続的に体験・修得できる機会を提供する団体へ助成	伝統文化等の振興等を目的とする団体
	伝統文化親子教室事業（統括実施型）	各分野の複数団体を統括する団体等を対象に、組織的・広域的に体験できる機会を提供する団体へ助成	伝統文化等の振興等を目的とする団体
	地域文化財総合活用推進事業	我が国の「たから」である地域の多様で豊かな文化遺産を活用した、伝統芸能・伝統行事の公開・後継者養成など各地域の実情に応じた特色ある総合的な取組に対して補助	地域の文化遺産保護団体（保存会）等によって構成される実行委員会等
	映画製作への支援（文化芸術振興費補助金）	日本映画（劇映画、記録映画、アニメーション映画）の企画から完成までの製作活動で、国内において一般に広く公開されるもの	映画の製作活動を行うことを主たる目的とする我が国の団体
独立行政法人日本芸術文化振興会	芸術文化振興基金助成金（地域文化振興活動及	①地域文化施設公演・展示活動（文化会館公演美術館等展示） ②アマチュア等の文化団体活動	①文化施設の管理者又は設置者等 ②アマチュア団体

独立行政法人日本芸術文化振興会	び文化振興普及団体活動)	③歴史的集落・町並み、文化的景観や民俗文化財の保存活用事業等 ④伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	③地方公共団体、財団法人、NPO法人等 ④財団法人、NPO法人等
	国内映画祭等の活動	①国内映画祭 ②日本映画上映活動	映画上映活動や製作活動を主たる目的とする国内の団体等
一般財団法人地域創造	地域の文化・芸術活動助成事業	①創造プログラム ②連携プログラム ③研修プログラム ④公立文化施設活性化計画プログラム	地方公共団体、指定管理者等
	地域伝統芸能等保存事業	①地方フェスティバル事業 ②映像記録保存事業 ③保存・継承活動支援事業	地方公共団体、指定管理者等
	公共ホール等活性化支援事業・公立美術館巡回展支援事業	○公立ホール等活性化支援事業 ＜音楽＞ ①公共ホール音楽活性化事業 ②公共ホール音楽活性化支援事業 ③公共ホール音楽活性化アウトリーチ・フォーラム事業 ＜ダンス＞ ①公共ホール現代ダンス活性化事業 ②公共ホール現代ダンス活性化支援事業 ＜演劇＞ ①公共ホール演劇ネットワーク事業 ②リージョナルシアター事業 ○公立技術館巡回展支援事業 ＜美術＞ ①市町村立美術館活性化事業 ②公立美術館巡回展支援事業 ③公立美術館地域展開型研修事業	地方公共団体等
一般財団法人自治総合センター	宝くじ文化公演	交響楽団等による演奏会、演劇及び文化講演その他の文化事業	市町村等（政令指定都市は除く）
	宝くじまちな音楽会	上質な音楽を提供するとともに、地元合唱団等と一流プロとの共演の場を設ける事業	市町村等（政令指定都市は除く）

	宝くじふるさと ワクワク劇場	地域の人々に明るく健康的な笑いを 提供する事業	市町村等（政令指 定都市は除く）
	宝くじおしゃべ り音楽館	上質な音楽を提供し、心豊かな地域社 会の推進に資する事業	市町村等（政令指 定都市は除く）
	コミュニティ助 成事業（地域の 芸術環境づくり 助成事業）	自ら企画・制作する音楽、演劇、ダンス、 古典芸能のうち、「地域交流プログラム」 を伴うもの	市町村等（政令指 定都市は除く）
公益財団法人三井住友 海上文化財 団	地域住民のため のコンサート	質の高いコンサート （クラシック音楽、邦楽 [和楽器]） の開催	市町村
	文化の国際交流 活動に対する助 成	音楽・郷土芸能などの分野で有意義な 国際交流活動を行うアマチュア団体 への助成	アマチュア団体
公益財団法人エネ ルギア文化・ス ポーツ財団	エネルギア文化 ・スポーツ財団 助成事業	美術の展示活動、音楽の公演活動及び 伝統文化の保存・伝承・復活・復元・ 発表活動で、中国地域在住者が過半数 を占め、中国地域内で行われる活動	中国地域に所在す る文化団体、公益 法人、地方公共団 体
公益財団法人西京 教育文化振興財 団	西京教育文化振 興財団助成事業	山口県において、教育、スポーツの振 興又は芸術文化の向上に著しい成果 を見せた、他の模範とするに足る団体 等への資金の補助	団体、学校
公益財団法人三菱 UFJ信託地域 文化財団	助成団体募集	①音楽部門、②美術展部門、③演劇部 門、④伝統芸能部門	①③④アマチュア 団体、②美術館等
公益財団法人明治 安田クオリティ オブライフ財 団	地域の伝統文化 保存維持費用助 成	地域の民族芸能・伝統的生活技術の継 承活動への助成	団体、個人
一般財団法人沖永 文化振興財団	地域文化活動事 業	地域の伝統民俗芸能等への助成	文化団体等

文化芸術振興に向けた推進体制

○山口県文化芸術審議会

第1回	開催日：6月12日 議 題：山口県 新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針（素案）について
第2回	開催日：9月頃 議 題：山口県 新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針（最終案）について

資料編

■ 山口県文化芸術振興条例

(平成19年12月25日公布・施行、平成19年山口県条例第55号)

目次

前文

第一章 総則(第一条—第五条)

第二章 文化芸術の振興に関する基本的施策(第六条—第二十一条)

第三章 山口県文化芸術審議会(第二十二条)

附則

私たちの住む山口県は、三方が海に開け、美しく変化に富んだ地勢に恵まれている。いくたびも歴史の表舞台となったこの地では、古くから多くの人と文物が交流し、中世の大内文化をはじめとする多彩な文化芸術がはぐくまれ、歴史を今に伝える個性豊かなふるさとが形づくられてきた。

この文化的な風土のもと、先哲の教えを受けて輩出した多くの逸材が明治維新の偉業を成し遂げ、我が国の近代化の基礎を造った。その後、戦後の経済発展によって、今日、物質的な豊かさがもたらされたものの、その一方で、経済効率優先の風潮は、人間関係の希薄化を招き、心のゆとりを失わせている。

このような時代にあって、日々の暮らしに潤いを与え、人々に生きる喜びをもたらしてくれる文化芸術を、一層身近なものとするのが求められている。今こそ、県民一人一人が自信と誇りを持ち、互いの価値観を尊重し、手を取り合って生きていくために、誰もが子どもの頃から文化芸術に親しむことのできる、真に豊かな社会を創造していかなければならない。

私たちは、これまで培われてきた歴史と伝統を尊重し、多様な文化芸術を生活の中に生かしていくとともに、ふるさと山口県の魅力を内外に発信し、将来にわたり、人々と喜びを分かち合っていきたいと願う。

ここに、私たちは、国民文化祭・やまぐち二〇〇六で発揮された、文化芸術を尊重し、その創造に挑戦する文化維新の精神を受け継ぎ、県民一人一人が燦く元気県を築くことを決意し、この条例を制定する。

第一章 総則

(目的)

第一条 この条例は、文化芸術の振興について、基本理念を定め、及び県の責務を明らかにするとともに、文化芸術の振興に関する施策の基本となる事項を定めることにより、文化芸術の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって心豊かで潤いのある県民生活及び個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に寄与することを目的とする。

(基本理念)

第二条 文化芸術の振興に当たっては、県民の自主性及び創造性が十分に尊重されるとともに、その能力が十分に発揮されるよう考慮されなければならない。

2 文化芸術の振興に当たっては、文化芸術を創造し、及び享受することが人々の生まれながらの権利であることにかんがみ、県民がその居住する地域にかかわらず等しく、文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造することができるような環境の整備が図られなければならない。

3 文化芸術の振興は、県民、文化芸術に関する活動(以下「文化芸術活動」という。)を行う団体(以下「文化芸術団体」という。)、文化施設、学校、事業者、市町、県等がそれぞれその果たすべき役割を認識し、かつ、協働して取り組まなければならない。

4 文化芸術の振興に当たっては、芸術、伝統芸能、民俗芸能、生活文化その他の多様な文化芸術の保護及び発展が図られるとともに、国内外においてその価値が認められるような文化芸術が発展するよう考慮されなければならない。

5 文化芸術の振興に当たっては、地域の歴史、風土等を反映した特色ある文化芸術の発展が図られるとともに、それが県民共通の財産として将来の世代に引き継がれるよう考慮されなければならない。

6 文化芸術の振興に当たっては、豊かな人間性の涵養及び地域社会の発展のための不可欠な基盤として、文化力(文化芸術が人々及び社会に及ぼす影響力をいう。)が向上するよう考慮されなければならない。

(県の責務)

第三条 県は、前条に規定する文化芸術の振興についての基本理念にのっとり、文化芸術の振興に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

- 2 県は、前項の施策を策定し、及び実施するに当たっては、県民の意見を反映させるよう努めるとともに、県民、文化芸術団体、文化施設、学校、事業者、市町等との連携を促進するよう努めるものとする。
- 3 県は、地域の振興に関する施策と連携して文化芸術の振興を図るよう努めるとともに、行政の各分野において、文化芸術の振興に資するように配慮した施策を推進するよう努めるものとする。

(市町との連携)

第四条 県は、文化芸術の振興に関する施策を策定し、及び実施するに当たっては、市町との連携に努めるものとする。

- 2 県は、市町が自主的かつ主体的にその地域の特性に応じた文化芸術の振興に関する施策を策定し、及び実施することを促進するため、技術的な助言その他の必要な支援を行うよう努めるものとする。

(県民の役割)

第五条 県民は、文化芸術が県民生活及び地域社会において果たす役割についての理解を深めるとともに、地域における主体的な文化芸術活動の発展及び将来の世代への継承に配慮するよう努めることによって、文化芸術の振興に積極的な役割を果たすものとする。

第二章 文化芸術の振興に関する基本的施策

(基本方針)

第六条 知事は、文化芸術の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、文化芸術の振興に関する基本的な方針(以下「基本方針」という。)を策定しなければならない。

- 2 基本方針は、文化芸術の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な事項その他必要な事項を定めるものとする。
- 3 知事は、基本方針の案を作成しようとするときは、あらかじめ、県民の意見を反映することができるように適切な措置を講ずるものとする。
- 4 知事は、基本方針を策定するに当たっては、あらかじめ、山口県文化芸術審議会(以下「審議会」という。)の意見を聴かななければならない。
- 5 知事は、基本方針を策定したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。
- 6 前三項の規定は、基本方針の変更について準用する。

(県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実)

第七条 県は、広く県民が自主的に文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造する機会の充実を図るため、文化祭の開催、文化芸術の公演、展示等の実施その他の必要な施策を講ずるものとする。

(高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実)

第八条 県は、高齢者、障害者等が行う文化芸術活動の充実を図るため、これらの者の文化芸術活動が活発に行われるような環境の整備その他の必要な施策を講ずるものとする。

(子どもの文化芸術活動の充実)

第九条 県は、子どもが行う文化芸術活動の充実を図るため、子どもを対象とした文化芸術の公演、展示等への支援、子どもによる文化芸術活動への支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(学校教育における文化芸術活動の充実)

第十条 県は、学校教育における文化芸術活動の充実を図るため、文化芸術に関する体験学習その他の教育の充実、芸術家、文化芸術団体等による学校における文化芸術活動に対する協力への支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(地域の特色ある文化芸術の振興)

第十一条 県は、地域の特色ある文化芸術の振興を図るため、地域における文化芸術の公演、展示等への支援、地域固有の伝統芸能及び民俗芸能に関する活動への支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(交流の促進及び国内外への発信)

第十二条 県は、県民による魅力ある文化芸術の創造及び享受に資するため、文化芸術に関する交流を促進するとともに、地域の文化芸術を国内外に発信するよう努めるものとする。

(担い手の育成及び確保)

第十三条 県は、文化芸術に関する創造的活動を行う者、伝統芸能及び民俗芸能の伝承者、文化財の保存及び活用に関する専門的知識及び技能を有する者、文化芸術活動の企画を行う者、文化施設の管理及び運営を行う者その他の文化芸術を担う者(以下「担い手」という。)の育成及び確保を図るため、教育の充実、研修への支援、能力を発揮する機会の確保その他の必要な施策を講ずるものとする。

(顕彰)

第十四条 県は、文化芸術活動で顕著な成果を収めた者及び文化芸術の振興に寄与した者を顕彰することにより、県民の文化芸術に対する関心及び文化芸術活動を行う意欲を高めるとともに、文化芸術活動を行う者の能力を活用した文化芸術の発展を図るため、優れた業績の調査、記録及び周知、過去又は現在の優れた芸術家その他に係る公演、展示等への支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(文化施設の充実)

第十五条 県は、文化施設の充実を図るため、施設の整備、文化芸術の公演、展示等の実施、担い手の配置、文化芸術に関する作品の記録及び保存その他の必要な施策を講ずるものとする。

(身近な文化芸術活動の場の充実)

第十六条 県は、県民にとって身近な文化芸術活動の場の充実を図るため、文化施設、学校施設、社会教育施設その他の施設を容易に利用することができるようにするための措置を講ずることその他の必要な施策を講ずるものとする。

(情報の収集及び提供)

第十七条 県は、県民による自主的な文化芸術活動の促進を図るとともに、県民、文化芸術団体、文化施設、学校、事業者、市町等が行う文化芸術の振興のための取組を支援するため、文化芸術に関する情報を収集し、及び提供するよう努めるものとする。

(民間の支援活動の活性化)

第十八条 県は、個人又は民間の団体が行う文化芸術に関するボランティア活動、メセナ活動(社会貢献活動として文化芸術を保護し、又は文化芸術活動を支援する活動をいう。)その他文化芸術活動を支援する活動の活性化を図るため、これらの活動が活発に行われるような環境の整備その他の必要な施策を講ずるものとする。

(推進体制の整備)

第十九条 県は、県民、文化芸術団体、文化施設、学校、事業者、市町等と連携しつつ、文化芸術の振興に関する施策を積極的に推進するための体制を整備するものとする。

(財政上の措置)

第二十条 県は、文化芸術の振興に関する施策を推進するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

(年次報告)

第二十一条 知事は、毎年、県議会に、文化芸術の振興の状況及び文化芸術の振興に関する施策について報告するとともに、これを公表しなければならない。

第三章 山口県文化芸術審議会

第二十二条 文化芸術に関する重要事項についての調査及び審議並びに文化芸術に関する施策についての建議に関する事務を行わせるため、審議会を置く。

2 審議会は、委員二十人以内で組織する。

3 委員は、学識経験を有する者のうちから、知事が任命する。

4 前三項に定めるもののほか、審議会の組織及び運営について必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

■ 文化芸術のあゆみ（平成8年～）

年	山口県の動き	全国の状況
1996 (平8)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化振興行政の知事部局一元化により、「環境生活部文化振興室」設置、「教育庁文化課」を「教育庁文化財保護課」に変更(4/1) ・「維新史回廊構想推進協議会」設立(5/27) ・「山口県文化功労賞」創設 ・「山口県民文化ホールいわくに(シンフォニア岩国)」開館(6/30) ・「山口県立萩美術館・浦上記念館」開館(10/14) 	
1997 (平9)	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境生活部文化振興課」に変更(4/1) ・「やまぐち文学回廊構想推進協議会」設立(6/5) ・山口県芸術祭をリニューアルした「やまぐち県民文化祭」発足(～平18) 	
1998 (平10)	<ul style="list-style-type: none"> ・「秋吉台国際芸術村」開館(8/25) 	「特定非営利活動促進法」公布(3/25)
1999 (平11)	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち文化発信ショップ“ナルナセバ”」開設(5/25) 	
2000 (平12)	<ul style="list-style-type: none"> ・「山口県民芸術文化ホールながと(ルネッサながと)」開館(3/4) ・「萩焼400年パリ展」開催(10/17～12/9) 	「全国中学校文化連盟」設立(7/28)
2001 (平13)	<ul style="list-style-type: none"> ・「山口きらら博」開催(7/14～9/30) 	「文化芸術振興基本法」公布(12/7) 「全国中学校総合文化祭」発足
2002 (平14)	<ul style="list-style-type: none"> ・「山口県文化特別功労賞」創設 ・「きらら浜第九演奏会」開催(10/27) 	「文化芸術の振興に関する基本的な方針」閣議決定(12/10)
2003 (平15)		指定管理者制度の導入に係る地方自治法の一部改正(6/13)
2004 (平16)	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち文化ビジョン21」策定(3月) 	
2005 (平17)	<ul style="list-style-type: none"> ・「山口県中学校文化連盟」設立(5月) ・「山口県中学校総合文化祭」発足 ・「第34回全日本文化集会山口大会」開催(9月) ・「プレ国民文化祭・やまぐち2006“1年前フェスティバル”」開催(11/3) 	「文字・活字文化振興法」公布(7/29)

年	山口県の動き	全国の状況	
2006 (平18)	<ul style="list-style-type: none"> 山口県民文化ホールいわくに、秋吉台国際芸術村及び山口県民芸術文化ホールながとに指定管理者制度導入(4/1) 「第21回国民文化祭・やまぐち2006」開催(11/3～11/12) 	「公益法人制度改革関連法」公布(6/2)	
2007 (平19)	<ul style="list-style-type: none"> 旧山口県文化連盟を解散し、新しい「山口県文化連盟」設立(3/26) 山口県立美術館と山口県立萩美術館・浦上記念館を教育委員会から知事部局に所管変更(4/1) やまぐち県民文化祭をリニューアルした「山口県総合芸術文化祭」発足 「山口県文化芸術振興条例」公布(12/25) 	「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第二次基本方針)」閣議決定(2/9)	
2008 (平20)	<ul style="list-style-type: none"> 「山口県文化芸術審議会」設置(6/1) 		
2010 (平22)	<ul style="list-style-type: none"> 「山口県立萩美術館・浦上記念館陶芸館」開館(9/11) 		
2011 (平23)	<ul style="list-style-type: none"> 山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館に指定管理者制度導入(4/1) 「おいでませ！山口国体」、「おいでませ！山口大会」開催(10月) 	「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第三次基本方針)」閣議決定(2/8)	
2012 (平24)	<ul style="list-style-type: none"> 「山口県文化特別褒賞」創設(2月) 「総合政策部スポーツ・文化局」設置(4/1) 「公益財団法人山口きらめき財団」設立(4/2) 山口県立美術館リニューアルオープン(4/26) 第1回秋吉台音楽コンクール開催(4月～5月) 	「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」公布(6/27) 「古典の日に関する法律」公布(9/5)	
第1次プラン	2013 (平25)	<ul style="list-style-type: none"> 「やまぐち文化芸術振興プラン」策定(3月) 「第16回日本ジャンボリー」開催(7月～8月) 全国中学校総合文化祭山口大会開催(8月) 	
	2014 (平26)	<ul style="list-style-type: none"> 「総合企画部スポーツ・文化局」に変更(4/1) 	「文化芸術立国中期プラン」策定(3/28)
	2015 (平27)	<ul style="list-style-type: none"> 「第23回世界スカウトジャンボリー」開催(7/28～8/8) 	「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第四次基本方針)」閣議決定(5/22) 「文化プログラムの実施に向けた文化庁の基本構想」公表(7/17)
	2016 (平28)	<ul style="list-style-type: none"> 「観光スポーツ文化部」創設(4/1) 	「障害者差別解消法」施行(4/1)
	2017 (平29)	<ul style="list-style-type: none"> やまぐち文化プログラムを開始 	「地域文化創生本部」設置(4/1) 「文化芸術基本法」改正(6/23) 「文化経済戦略」策定(12/27)

年	山口県の動き	全国の状況	
第2次プラン	2018 (平30)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治150年「幕末維新回廊」(5/12～12/31) ・ 「山口ゆめ花博」開催(9/14～11/4) ・ 「やまぐち文化芸術振興プラン」改定(11月) 	「文化芸術推進基本計画(第1期)」(H30～R4) 「障害者文化芸術活動推進法」施行(6/13)
	2019 (令元)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」創設 	「文化財保護法」一部改正(4/1)
	2020 (令2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山口県文化財保存活用大綱策定(3月) ・ 「コロナの時代」に対応するための施策推進方針(10月) 	「文化観光推進法」施行(5/1)
	2021 (令3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ やまぐちデジタル改革基本方針策定(3月) ・ 山口県新たな時代の人づくり推進方針策定(3月) 	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(7/23～9/5) 「障害者差別解消法」改正(5月)
	2022 (令4)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財保護行政を知事部局へ移管(4/1) ・ 第30回地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会やまぐち」開催(10/8・9) 	「文化財保護法」一部改正(4/1)
第3次プラン	2023 (令5)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やまぐち文化芸術振興プラン」改定(3月) 	「文化芸術推進基本計画(第2期)」(R5～R8)